

2022年度

法科大学院

入学者選拔要項



CHUO LAW SCHOOL

中央大学



注 意 事 項

(かならずお読みください)

この2022年度法科大学院入学者選抜要項に掲載されている内容は、[2021年5月20日時点] のものです。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえた社会状況の変化等により、今後、2022年度法科大学院入学者選抜要項に記載された内容を一部変更する可能性があります。

変更が発生した場合には、改めて、中央大学法科大学院公式 Web サイトにてお知らせいたしますので、出願・受験にあたっては必ず Web サイトを確認してください。

受験生の皆様にはご不便をおかけしますが、何卒ご理解のほど、よろしくお願いたします。

【中央大学法科大学院公式 Web サイト】

https://www.chuo-u.ac.jp/academics/pro_graduateschool/law/



—— 目 次 ——

1	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）・個人情報の取扱いについて	1
2	<5年一貫型選抜>について	2
2-1	入学者選抜の日程と方法について<5年一貫型選抜>	2
2-2	出願について<5年一貫型選抜>	3
2-3	出願書類の記入・提出方法について<5年一貫型選抜>	5
2-4	合格発表と入学手続について<5年一貫型選抜>	11
3	<開放型選抜>について	12
3-1	入学者選抜の日程と方法について<開放型選抜>	12
3-2	出願について<開放型選抜>	13
3-3	出願書類の記入・提出方法について<開放型選抜>	15
3-4	筆答試験について<開放型選抜>	15
3-5	合格発表と入学手続について<開放型選抜>	16
4	<一般選抜>について	17
4-1	入学者選抜の日程と方法について<一般選抜>	18
4-2	出願について<一般選抜>	20
4-3	出願書類の記入・提出方法について<開放型選抜・一般選抜>	24
4-4	筆答試験について<開放型選抜・一般選抜>	30
4-5	合格発表と入学手続について<開放型選抜・一般選抜>	32
4-6	事前課題について<一般選抜>	34
5	<一般選抜（法曹ポテンシャル入試）>について	35
5-1	入学者選抜の日程と方法について<法曹ポテンシャル入試>	36
5-2	出願・書類審査（第1次選抜）について<法曹ポテンシャル入試>	38
5-3	出願書類の記入・提出方法について<法曹ポテンシャル入試>	41
5-4	小論文試験・面接試験（第2次選抜）について<法曹ポテンシャル入試>	47
5-5	合格発表と入学手続について<法曹ポテンシャル入試>	48
6	受験番号について	50
7	学費と奨学制度について	51
8	アンケートについて	53
	志願者調書記入例	54
	記入コード一覧	55
	コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学者選抜選考料納入方法	60

1 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)・個人情報の取扱いについて

〈求める人材〉

高度な識見と素養を有し、多様な分野で活躍できる法曹を養成することを目指し、明確な将来目標をもつ人材を受け入れます。

法学未修者については、論理的思考力と文章作成力を備えるとともに、社会性、成熟性、コミュニケーション能力などの法曹としての資質を有する人を求めます。

法学既修者については、未修者に求める資質に加え、法科大学院課程1年次の学修を終えた者と同等以上の法律学の知識（憲法、民法、刑法、商法、民事訴訟法、刑事訴訟法についての基礎的な知識）を修得している人を求めます。

入学者選抜は、客観性、公平性、開放性、多様性の確保を旨としつつ、総合的な観点から実施するものとします。

個人情報の取扱いについて

中央大学では、出願の際に提出される志願者調書等の書類に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所、その他の個人情報については、「中央大学個人情報保護規程」および「中央大学個人情報保護方針」に基づき細心の注意を払って取扱い、①入学者選抜実施（出願処理・選抜実施）②合格発表 ③入学手続 ④各種統計処理 ⑤特別給付奨学金採用を行うために利用します。

また、上記利用目的のために、個人情報の一部の取扱いを、個人情報の取扱いに関する契約を締結したうえで外部業者に委託することがあります。

なお、公的機関等が司法試験制度や入学者選抜試験の改善を目的として実施する調査・研究活動に協力するため、個人が特定できない統計用データを実施機関に提供することがあります。

2 <5年一貫型選抜>について

1. 「5年一貫型選抜」とは

中央大学と法曹養成連携協定を締結している大学（以下、「協定関係にある大学」という。）の法曹基礎課程に在籍する学生を対象とした入試です。

※「法曹基礎課程」とは、法科大学院の教育と司法試験との連携等に関する法律第6条に基づき、いずれかの法科大学院との間で法曹養成連携協定を締結した大学に設置された連携法曹基礎課程を言います。

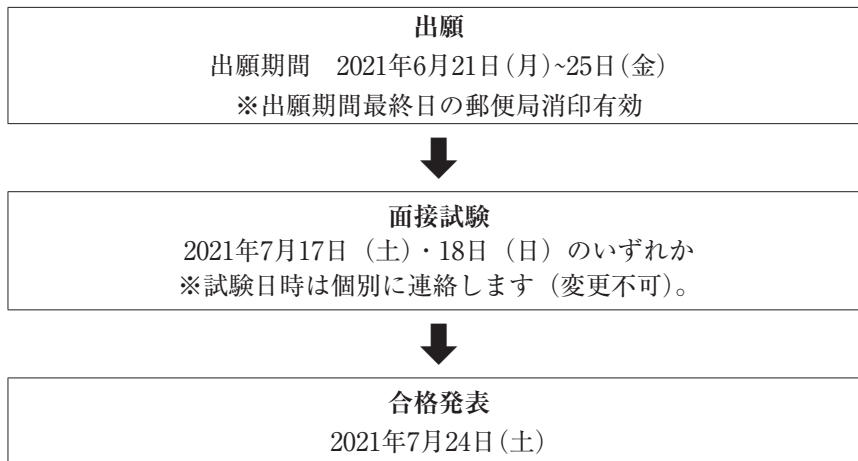
※ 法学既修者（2年コース）対象となります。

2-1 入学者選抜の日程と方法について <5年一貫型選抜>

1. 募集人員

45名（地方大学出身者専願枠5名を含む [P.3の注1]）

2. 入学者選抜の日程とプロセス



※入学手続の詳細についてはP.11「2-4 合格発表と入学手続について <5年一貫型選抜>」および合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

3. 入学者選抜の方法

下記項目を総合的に評価して合否を判定します。

- ① 中央大学法科大学院が指定する法律基本科目（P.3の注2）に相当するものと認められる科目のうち修得済みの科目の成績
- ② 上記①以外の提出書類（志願者調書、任意提出資料等）
- ③ 面接試験の成績

※ 面接試験の概要は以下のとおり

1) 日時

2021年7月17日（土）・18日（日）のいずれか（1名あたり30分程度を予定）

2) 試験内容

（ア） 出願書類に関する事項

（イ） 憲法、民法または刑法のうち少なくともいずれか1つの分野に係る法的知識および理解に関する事項

3) 面接はオンラインで実施します。※オンライン面接に必要な機器（PC、タブレット、スマートフォン等）および通信環境が必要となります。

4) 実施日時含め詳細は、志願者調書の志願者基本情報に記載のメールアドレスに個別に連絡します（面接試験の日時を変更することは出来ません）。

2-2 出願について <5年一貫型選抜>

1. 出願資格

出願時点において、以下の1)～3)を全て満たす者。

- 1) 協定関係にある大学〔注1〕の法曹基礎課程3年次以上に在籍している者
- 2) 2022年3月31日までに1)の大学を卒業し、かつ1)の法曹基礎課程を修了する見込みの者
- 3) 中央大学法科大学院が指定する法律基本科目〔注2〕に相当するものと認められる科目について2022年3月31日までに単位を修得する見込みの者

注1 協定関係にある大学は以下(ア)～(コ)の大学です。なお、地方大学出身者専願枠(※)については(ア)、(イ)、(ウ)または(エ)に在籍している者の出願のみを認めます。地方大学出身者専願枠への出願を希望する方は以下の方法により2021年6月14日(月)までに法科大学院事務課に必ずお問い合わせください。

※ 法科大学院を設置していない地方大学の法学部等に在籍している学生の場合、学業成績が優秀でかつ法曹を目指す意欲が高い場合であっても、さまざまな理由から法科大学院への進学が事実上、困難になっています。このような状況等に鑑み、複数の地方大学との間で連携協定を締結し、連携先の法曹基礎課程から学生を受け入れることを想定して5年一貫型選抜に地方大学出身者専願枠を設定します。

- (ア) 鹿児島大学
- (イ) 熊本大学
- (ウ) 信州大学
- (エ) 新潟大学
- (オ) 西南学院大学
- (カ) 中央大学
- (キ) 明治学院大学
- (ク) 明治大学
- (ケ) 立教大学
- (コ) 立命館大学

【お問い合わせ方法】

以下のフォームにご入力ください。

<https://forms.gle/tQHSCgh75WqZsx5EA>



注2 中央大学法科大学院が指定する法律基本科目は下表のとおりです。

科目	範囲
憲法	憲法全般
民法	民法全般
刑法	刑法全般
民事訴訟法	民事訴訟法全般
刑事訴訟法	刑事訴訟法全般
商法	会社法
行政法	行政法総論および行政救済法

2. 出願書類

以下の出願書類について、P.5「2-3 出願書類の記入・提出方法について <5年一貫型選抜用>」に従って作成し、提出してください。なお、出願書類については本学 Web サイトにてダウンロードのうえ、出力(片面印刷)してください。

1) 必須提出書類(丸数字は書類番号を表します)

- ① 志望コース選択欄及び誓約書(5年一貫型選抜)
- ② 写真票<既修>
- ④ 志願者調書(共通) 1/4、2/4
- ⑤ 志願者調書(既修者) 3/4、4/4

※以下の書類は「⑨ 提出証明書類一覧(共通)」にホチキス留めして提出してください(任意提出書類がある場合は一緒に留めてください)。

- 大学の卒業見込証明書および成績証明書(出願時において取得できる最新のもの)
- 法曹基礎課程の在籍証明書および修了見込証明書(出願時において取得できる最新のもの)
- 【外国籍の方のみ必須】在留カードまたはパスポートもしくは特別永住者証明書
- 【改姓・改名された方のみ必須】戸籍抄本等のコピー
- 【法科大学院に在籍履歴のある方のみ必須】法科大学院に関する証明書

2) 任意提出書類

以下の書類については、任意提出ですが、審査において考慮することがあります。なお、**志願者調書に記載した資格等については必ず証明書を添付してください**。証明書類が添付されていない場合は、調書の記載を無効とします。

- 推薦書（学部長または法曹基礎課程必修科目担当教員作成のものであることが好ましい。要厳封。）
- その他各自が志望する法曹像に即した学修に役立つ資質や能力を証明する書類（外国語能力証明書、国家資格試験合格証または資格を証明する書類等※ P.10参照）

3) 注意事項

- ① 出願期間最終日である2021年6月25日（金）までに、出願書類に同封して提出した証明書を有効とし、出願後の追加提出等は一切受け付けません。
- ② 一度提出した出願書類（任意提出のものを含む）は、返還しません。
- ③ コピーした証明書類を出願書類として提出した場合、後日原本の提示を求めることがあります。
- ④ 提出した書類に重要事項の不記載、虚偽記載、偽造または変造があることが判明した場合および提出すべき書類を提出しなかった場合は、合格または入学許可を取り消します。

3. 出願方法

- 1) Webサイト上に掲載されている「出願用封筒ラベル（要カラー印刷）」を貼付した角2封筒（各自で用意ください）に出願書類を封入してください。
- 2) 出願書類は一括して**必ず速達・簡易書留で郵送してください**（出願期間最終日の郵便局消印有効）。出願書類の窓口での受け付けは行いません。
- 3) 郵送時に郵便局から受領する「書留郵便物受領証」は、必ず保管してください。
- 4) 出願書類に不備がある場合は、出願を受け付けないことがあります。
- 5) 出願後の出願書類内容の変更は、一切認めません。

4. 併願

開放型選抜、一般選抜（法曹ポテンシャル入試含む）との併願を妨げません。

5. 選考料

- 1) 選考料は、**35,000円**です。
- 2) 選考料の納入方法は、以下のとおりです。
 - ① 納入期間は、2021年6月21日（月）～6月25日（金）です。
 - ② 選考料納入方法は、コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの納入となります。詳細は、P.60「中央大学法科大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学者選抜選考料納入方法」を参照してください。コンビニエンスストアを利用する場合は、「ネット受付店頭支払いの場合」に従い、コンビニエンスストアで「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取り、クレジットカードを利用する場合は、「オンライン決済の場合」に従い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷してください。
 - ③ 「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願者調書1/4の「選考料収納証明書貼付欄（既修）」に必ず貼付してください。
※クレジットカード決済でボタンの二度押しによる二重支払いが発生していますので、ご注意ください。
- 3) 一度納入された選考料は、**出願書類の提出・未提出にかかわらず返還しません**。

6. 受験票

- 1) 受験票は、出願書類を受領し、確認を行った後に志願者調書の志願者基本情報の欄に記載の住所へ順次発送します。出願から受験票の到着まで時間を要するので、出願期間中なるべく早い時期に出願してください。
- 2) 2021年7月10日（土）までに受験票が到着しない場合は、法科大学院事務課まで問い合わせてください。
- 3) 受験票には受験番号が印字されています。受験番号の詳細は P.50「6 受験番号について」を確認してください。
- 4) 面接試験の当日は、受験票をお手元に用意してください。

7. 受験および修学上特別な配慮を必要とする場合

身体の機能に障がいがあり、受験および修学において特別な配慮を必要とする方は、**出願前（選考料を金融機関等から振り込む前）**かつ2021年6月14日（月）までに法科大学院事務課に問い合わせてください。また、病气や怪我のため、受験に支障をきたすおそれがある方については、直ちに連絡してください。

〈問い合わせ先〉法科大学院事務課 TEL 03-5368-3572

2-3 出願書類の記入・提出方法について〈5年一貫型選抜〉

出願書類の記入にあたっては、以下の事項および P.54「志願者調書記入例」を参照し、黒のペンまたはボールペン（色を消せるものを除く）を用いて正確に記入してください。訂正を行う場合は、必ず記入部分を二本線で取り消し、訂正印（認印）を押した上で、再度余白部分に記入してください。修正テープ（修正液）は使用しないでください。

1. 志望コース選択欄および誓約書（書類番号①）

- 出願する選抜によって、様式が異なりますのでご注意ください。
5年一貫型選抜志願者は「志望コース選択欄および誓約書（5年一貫型選抜）」を使用してください。
- 「チェック欄」を正確に記入してください。また、地方大学出身者専願枠への出願を希望する場合は、該当欄へチェックしてください。
- 必ず本人が署名してください。

2. 写真票（書類番号②）

- 出願する選抜によって、様式が異なりますのでご注意ください。
5年一貫型選抜志願者は、「写真票〈既修〉」を使用してください。
- 写真を1枚貼付し、氏名欄・フリガナ欄をもれなく記入してください（※印欄は記入しないこと）。
「写真票〈既修〉」および「志願者調書」の写真については、同一の写真をそれぞれ貼付してください。なお、縦4cm×横3cmの大きさで、出願時を基準として3ヶ月以内に撮影した上半身無帽正面の写真（背景のないもので、カラーのもののみ可）を使用してください。受験時に眼鏡をかける場合は、眼鏡をかけて撮影してください。スナップ写真、加工した写真および不鮮明なものは受理できません。写真票の写真は試験当日の本人照合に使用し、入学後の学生証にも使用しますので、枠外にはみ出さないようにしてください。

3. 志願者調書（書類番号④⑤）

出願する選抜によって、様式が異なりますのでご注意ください（必ず片面で印刷してください）。
5年一貫型選抜志願者は、志願者調書（共通）1/4・2/4、志願者調書（既修者）3/4・4/4を使用してください。

1. 志願者基本情報【必須】

社会における実務等の経験の有無	本学法科大学院における「社会における実務等の経験」の定義について ● 大学（学部）卒業後、2022年4月1日時点で少なくとも3年以上（合計でも可）の経験があること。複数の大学を卒業した場合は最初の大学の卒業時を基準時とする。 ● 主として公務員試験や各種資格試験の受験勉強をしていた期間は除く。 ● 「社会における実務等の経験」は、必ずしも就業体験であることを要しない。例えば、主婦・主夫、ボランティア、非正規雇用などでもよい。 上述の定義に基づき、社会における実務等の経験が3年以上ある場合は「1」、3年以上の経験がない場合は「2」を記入してください。
-----------------	---

2. 出身大学【必須】

- ①～⑤は、最終の卒業大学または卒業見込大学について記入してください。
- ③～⑤は、P.55～58「記入コード一覧」の該当するコードを記入してください。

⑥法学以外の課程履修の有無	● 法学以外の課程（法学部でも政治学科等は法学以外に該当する）を主として履修した場合は「1」を記入してください。 ● 法学部等で法律系の課程を主として履修した場合は「2」を記入してください。 ※ 最終出身学部以外の4年制学部課程、学士編入した場合の編入前学部課程を含む。 ※ 専門課程以外に履修した教職等資格課程科目や、いわゆる一般教養科目は法学以外の課程には相当しない。 ※ 4年未満の課程や中退した課程は除く。
---------------	---

⑦本学出身の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●本学学部（通信教育課程を含む）卒業（見込）者は「1」 ●他大学出身者、本学科目等履修生等の正課生以外は「2」 ※「1」を記入した場合で、①に記入した最終の出身大学が本学以外の場合は、本学の卒業証明書も提出してください。 ※本欄を正しく記入していない場合、または卒業証明書の提出がない場合は、本学を卒業していても入学手続時に入学金の全額納入を求めることとなります（P.51「1.学費」注3を参照）。
⑧法科大学院在籍履歴の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●法科大学院に在籍中の場合は「1」 ●法科大学院を修了している場合は「2」 ●法科大学院在籍履歴のない場合は「3」 ●法科大学院に在籍したことはあるが中途退学している場合は「4」
⑨法曹基礎課程在籍の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●大学の法曹基礎課程に出願時点で在籍している場合は「1」 ●大学の法曹基礎課程に出願時点で在籍していない場合は「2」 ●大学の法曹基礎課程を既に修了している場合は「3」

3. 学歴【必須】

大学入学以降のすべての学歴を記入してください。卒業見込または修了見込、退学・転部・編入学等についても記入してください。

選考料収納証明書貼付欄【必須】

選考料納入後、「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願者調書（共通）1/4の「選考料収納証明書貼付欄（既修）」に必ず貼付してください。

4. 職歴および社会における実務等の経験【該当者のみ必須】

勤務先等の名称と担当業務内容（××会社〇〇課△△担当等）や社会経験の内容を記入してください。職歴・実務経験が多岐にわたる場合は、志願者が自らをアピールする上で最適であると判断したものについて記入し、部署の変更等は1つにまとめるなどして、簡潔に記入してください。

5. 学部成績

①修得単位数および「優良な評価」取得単位数【必須】	<ul style="list-style-type: none"> ●大学在籍中に修得した単位数合計および、「優良な評価」を取得した単位数合計を記入してください。（注） ●「優良な評価」とは、100点満点中80点以上に相当する評価をいいます（次頁例参照）。点数化されていない場合は最も高い評価をいいます。 なお、評価が点数化されているものの、成績証明書には、評価と点数の関係性について記載がない場合は、評価と点数の関係性が記載されている書類（自身が入学した年の履修要項の該当ページや出身校が発行している資料等、コピー可）を添付してください。 ●成績証明書に記載されたすべての単位数（在学中の場合は修得済みの分まで）で計算してください。ただし、合否のみで判定される科目や短大等から大学へ編入した場合の認定科目は計算式に含めないでください。 ●複数の大学を卒業した場合は、「2. 出身大学」に記載した最終の出身大学のみについて記入してください。 ●医学部、歯学部など単位制をとっていないため、単位数が計算できない場合は、科目数で記入してください。
---------------------------	---

①修得単位数および「優良な評価」取得単位数【必須】	「優良な評価」例1	<table border="1"> <tr><td>100～90点</td><td>A</td></tr> <tr><td>89～80点</td><td>B</td></tr> <tr><td>79～70点</td><td>C</td></tr> <tr><td>69～60点</td><td>D</td></tr> </table>	100～90点	A	89～80点	B	79～70点	C	69～60点	D	四段階評価（優・良上・良・可、秀・優・良・可、S・A・B・C、A+・A・B・C など）の場合、左記の例では100～80点の「A」と「B」が「優良な評価」となります。
	100～90点	A									
	89～80点	B									
79～70点	C										
69～60点	D										
「優良な評価」例2	<table border="1"> <tr><td>100～80点</td><td>A</td></tr> <tr><td>79～70点</td><td>B</td></tr> <tr><td>69～60点</td><td>C</td></tr> </table>	100～80点	A	79～70点	B	69～60点	C	三段階評価（優・良・可、A・B・C など）の場合、左記の例では100～80点の「A」が「優良な評価」となります。			
100～80点	A										
79～70点	B										
69～60点	C										
「優良な評価」例3	<table border="1"> <tr><td>評価が点数化されていない場合</td><td>A</td></tr> <tr><td></td><td>B</td></tr> <tr><td></td><td>C</td></tr> </table>	評価が点数化されていない場合	A		B		C	評価が点数化されていない場合、最も高い評価を「優良な評価」とします。左記の例では「A」が「優良な評価」となります。			
評価が点数化されていない場合	A										
	B										
	C										
(注) 出願時点で学部3年次の方は、大学2年次終了時までには修得した単位数の合計および「優良な評価」を取得した単位数の合計を記入してください。											
②GPA (グレード・ポイント・アベレージ)【任意】	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学学部在学期間の通算 GPA (全科目) を算出している大学の場合は、ポイント (点数) を記入してください。 ● GPA が成績証明書に記載されていない場合は、記入しないでください。 ● GPA を記入した場合は、その算出方法が記載されている書類 (出身校が発行しているもの等、コピー可) を添付してください。 										

6. 任意提出資料

この欄を記入する場合は、該当する資格の証明書または合格書等を添付してください。資料が添付されていない資格はすべて無効となります。資料の提出について、詳しくはP.9「4. 提出書類」を参照してください。

外国語能力については、以下に掲げるものに限り受け付けます。

① 英語

2019年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

試験名称	注意事項
TOEFL	団体受験 (TOEFL-ITP) のスコアの提出は不可
TOEIC	団体受験 (TOEIC-IP) のスコアの提出は不可
IELTS	団体受験 (IELTS) のスコア提出は不可

※ 実用英語技能検定 (英検) の受け付けはしません。

② 英語以外の外国語

英語以外の外国語能力試験の証明書類については、2019年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

P.58「英語以外の外国語能力コード」を参照し、コードを記入してください。

言語	試験の種類	級・点等ランク
ドイツ語	ゲーテ・ドイツ語検定試験 (ゲーテ・インスティトゥート)	C1以上
	ドイツ語技能検定試験 (公益財団法人ドイツ語学文学振興会)	準1級以上
	TestDaF (テストダフ・インスティトゥート)	全分野で TDN4以上
フランス語	DELF/DALF (日本フランス語試験管理センター)	DELF B2以上
	実用フランス語技能検定試験 (公益財団法人フランス語教育振興協会)	準1級以上
	フランス国民教育省認定フランス語能力テスト (TCF) (日本フランス語試験管理センター)	レベル4 (400点) 以上
韓国・朝鮮語	韓国語能力試験 (公益財団法人韓国教育財団)	4級以上
	ハングル能力検定試験 (特定非営利活動法人ハングル能力検定協会)	2級以上

言語	試験の種類	級・点等ランク
中国語	中国漢語水平考試 (HSK) (中国国家 HSK 委員会・HSK 日本実施委員会)	5級以上
	中国語検定試験 (一般財団法人日本中国語検定協会)	2級以上
	中国語コミュニケーション能力検定 (TECC) (中国語コミュニケーション協会)	C 以上
スペイン語	スペイン語検定 (DELE) (インスティテュート・セルバンデス東京)	B2以上
	スペイン語技能検定 (公益財団法人日本スペイン協会)	3級以上

③ 国家資格試験

国が認定する資格（公認会計士、税理士、司法書士、弁理士、医師、歯科医師、一級建築士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、行政書士、社会保険労務士、宅地建物取引士、中小企業診断士、海事代理士、技術士、通関士等）を取得している場合は、P.59「資格コード」を参照し、合格（取得）年月とコードを記入（3つまで）してください。コード表に該当する資格がない場合は、その他の資格「D99」として記入してください。公務員の方は「B01」を選択して合格した試験名または職種を記入してください。

④ 国家資格試験以外の公的な資格

上記③以外の公的な資格を取得している場合は、P.59「資格コード」を参照し、合格（取得）年月とコードを記入（3つまで）してください。コード表に該当する資格がない場合は、その他の資格「D99」として記入してください。

※出願期間より以前に受験した資格試験であっても、証明書の発行が出願期間を過ぎるものについては、無効となります。

※③、④について該当する資格が複数ある場合は、その他の資格「D99」以外の資格を優先して記入してください。

アンケート回答欄

P.53「8 アンケートについて」の回答を、志願者調書の回答欄に記入してください。

緊急連絡先【必須】

入学者選抜に関する事項について、本人に連絡が取れない時に連絡可能な志願者本人以外の緊急連絡先（日本国内の親族・友人等）を記入してください。

7. 法曹を志望する理由および目指す法曹像の記載欄【必須】

法曹を志望する動機、資質・能力に関する自己評価、大学や社会における活動実績等とともに、志望する法曹像を自由に記入してください。直接記入することも、別に記入した用紙を貼付することも可能ですが、別に記入した用紙を貼付する場合は、記載欄枠内に全面のり付けし（折り曲げ厳禁）、貼付してください（横書き・制限枚数厳守）。PC等を使用する場合は、文字の大きさは10.5ポイント以上で記述してください。

8. 特記すべき事項

志望理由等の記入にあたり、その内容の裏付けとなる自己に関する特記事項がある場合は、「①活動歴、奨学金の受給、受賞等」および「②活動内容の補足等」のそれぞれの欄に記入してください。

①活動歴、奨学金の受給、受賞等	<p>あなたの学歴、職歴、活動歴または受賞、奨学金の受給等で、特記すべき内容を新しい順に列記してください。</p> <p>※ 記載にあたっては、学部、学科、研究科、部署、職位、職種またはボランティア活動等の内容をできる限り明記してください。</p> <p>※ 特記すべき活動歴が前記の「学歴」、「職歴および社会における実務等の経験」欄の内容に含まれる、または重複する場合も本欄に必ず記載してください。</p> <p>※ 説明を裏付ける資料を提出する場合には、その資料との関連を明記し、提出証明資料の「【任意】その他の証明書等」として提出してください。</p>
②活動内容の補足等	<p>①の活動歴等に関連して、補足してPRすべき事項がある場合は、簡潔に説明してください。</p> <p>※ 説明を裏付ける資料を提出する場合には、その資料との関連を明記し、提出証明資料の「【任意】その他の証明書等」として提出してください。</p>

4. 提出証明書類（書類番号⑨）

提出する証明書は、「提出証明書類一覧」に明細を記入の上、資料番号順にまとめてホチキス留め（左上1ヶ所）して提出してください。ただし、「推薦書」はホチキス留めを行わず、厳封した状態で提出してください。

(1) 【必須】卒業見込証明書、成績証明書

- ① 出願時において取得できる最新のを提出してください。
- ② これらの証明書は、原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。
- ③ これらの証明書は、日本語または英語で作成されたものとしします。それ以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文を付けてください。訳文は大使館等の公的機関で認証を受けてから提出してください。なお、認証を受けた訳文原本を提出できない場合は、訳文原本のコピーを提出してください。ただし、後日訳文原本の確認を求めることがあります。
- ④ 海外の大学の証明書の取寄せには時間がかかる場合がありますので注意してください。
- ⑤ これらの証明書を厳封する必要はありません。

- 1通の証明書により、卒業見込および成績の両方を証明する場合、証明書は1通で構いません。
- 書類表題に「卒業見込証明書」、「成績証明書」と記載されている証明書を提出してください。
- 教養課程・専門課程等、学部課程が途中で分かれている場合は、卒業証明書は最終課程の分のみで結構ですが、成績に関する証明書は全課程分を提出してください。
- 編入学した場合は、編入前の学校の卒業・成績証明書もあわせて提出してください。なお、退学した学校の退学証明書は不要です。

(2) 【必須】法曹基礎課程の在籍証明書および修了見込証明書

- ① 出願時において取得できる最新のを提出してください。
- ② これらの証明書は、原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。
- ③ これらの証明書を厳封する必要はありません。

(3) 【任意】推薦書

- ① 原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。
- ② 推薦書は厳封して提出してください（開封無効）。
- ③ 学部長または法曹コース必修科目担当教員作成のものであることが好ましいです。
- ④ 推薦書の開示請求権は放棄したものと取り扱いますので、出願後は一切開示いたしません。

- (4) 【法科大学院に在籍履歴のある方のみ】法科大学院に関する証明書
- ① 法科大学院に在籍した履歴のある場合は、出願時において取得できる最新の在学証明書または退学証明書を必ず提出してください。
 - ② 法科大学院を修了した履歴のある場合は、出願時において取得できる最新の修了証明書を必ず提出してください。
 - ③ 原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。
 - ④ 証明書を厳封する必要はありません。
- (5) 【任意】外国語能力証明書
受け付けする内容についてはP.7～8を参照してください。
- (6) 【任意】国家資格試験の合格またはその資格を有することを証明する書類
国家資格試験に合格またはその資格を有することを証明する書類を提出してください（証明する書類の提出がない場合には、資格はすべて無効になります）。
- (7) 【任意】国家資格試験以外の公的な資格
上記（6）以外の公的な資格試験の合格またはその資格を有することを証明する書類を提出してください（証明する書類の提出がない場合には、資格はすべて無効になります）。
- (8) 【外国籍の方のみ】在留カードまたはパスポートもしくは特別永住者証明書のコピー
氏名、生年月日、写真、発行機関、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分のコピーを提出してください。
- (9) 【改姓・改名された方のみ】戸籍抄本等のコピー
改姓、改名のため、志願者調書と証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、出願時を基準として3ヶ月以内に発行された戸籍抄本等のコピーを提出してください。
- (10) 【任意】その他の証明書等
- ① コピーはA4サイズに統一してください。
 - ② 修士・博士論文や著書等の概要は、PC等を使用し、A4用紙で2,000字以内にまとめてください。
 - ③ 証明書は、日本語または英語で作成されたものとします。それ以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文を付けてください。

出願期間が証明書発行機関の休暇期間に重なることもあるので、証明書は早めに入手してください。

2-4 合格発表と入学手続について <5年一貫型選抜>

1. 合格発表

正式な合格発表は郵便による通知とします。また、補助的な手段として Web サイト上での合否照会が可能です（合否発表サイトの URL 等は別途、中央大学法科大学院 Web サイトで案内します）。

※不合格者への郵便による通知は行いません。

(1) 合格発表

- Web サイト上での合否照会期間は、2021年7月24日（土）10時～8月4日（水）22時です。
- 合格者には合格発表当日に合格書と入学手続書類を速達・簡易書留で、**志願者調書の志願者基本情報の欄に記載の住所**に郵送します。
- 合格確認後、合格の通知が合格発表日から3日を経過しても到着しない場合は、法科大学院事務課（03-5368-3572）にお問い合わせください。入学手続書類の不着または遅着を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

(2) その他

- ① 電話等による合否の問い合わせや試験結果に関する問い合わせは誤認・誤解等を生じやすいので一切受け付けません。
- ② 追加合格候補者には、合格発表当日に「追加合格候補に関するお知らせ」を速達・簡易書留で郵送します。
- ③ 追加合格者を発表する場合（入学手続状況により欠員が生じたとき）は、入学申込手続（A 手続）締切日の後に、該当者にのみ合格書と入学手続書類を速達・簡易書留で郵送します。

2. 入学手続

(1) 入学手続は、合格者に送付する「入学手続要項」に従い、行ってください。

(2) 入学手続は、2回に分けて行います（該当される方にのみ通知します）。

※地方大学出身者専願枠で合格された方の手続期間は下記とは異なります。詳細は法科大学院事務課（03-5368-3572）までお問い合わせください。

手続（納入）期限		備考
入学申込手続（A 手続）	2021年8月4日（水）	入学金相当額の入学申込手続金を期日までに納めてください。この入学申込手続金は、入学完了手続を完了した場合は、入学金に充当します。
入学完了手続（B 手続）	2021年12月3日（金）	入学申込手続金を除く2022年度前期学費（在学料・施設設備費）を期日までに納めてください。

3. 入学資格

5年一貫型選抜で本学法科大学院に合格し入学する場合には、2022年4月1日時点において、以下の条件を全て満たす必要があります。

- (1) 協定関係にある大学を卒業し、かつ法曹基礎課程を修了していること。
- (2) 中央大学法科大学院が指定する法律基本科目に相当するものと認められる科目について単位を修得し、かつ、卒業時に法曹基礎課程に在籍していたこと。

中央大学法科大学院が指定する法律基本科目は下表のとおりです。

科目	範囲
憲法	憲法全般
民法	民法全般
刑法	刑法全般
民事訴訟法	民事訴訟法全般
刑事訴訟法	刑事訴訟法全般
商法	会社法
行政法	行政法総論および行政救済法

3 < 開放型選抜 > について

1. 「開放型選抜」とは

大学の法曹基礎課程に在籍する学生を対象とした入試です。

※「法曹基礎課程」とは、法科大学院の教育と司法試験との連携等に関する法律第6条に基づき、いずれかの法科大学院との間で法曹養成連携協定を締結した大学に設置された連携法曹基礎課程を言います。

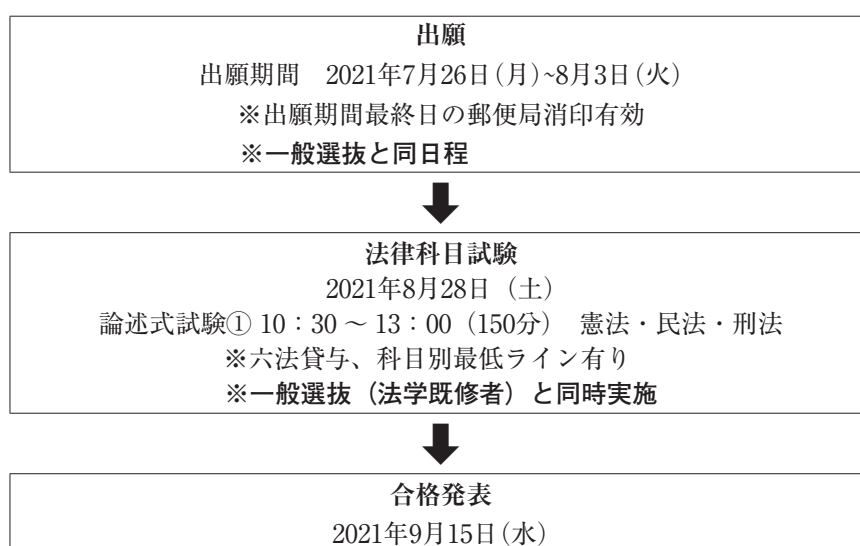
※ 法学既修者（2年コース）対象となります。

3-1 入学者選抜の日程と方法について < 開放型選抜 >

1. 募集人員

45名

2. 入学者選抜の日程とプロセス



※入学手続の詳細についてはP.32「4-5 合格発表と入学手続について < 開放型選抜・一般選抜 >」および合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

3. 入学者選抜の方法

下記項目を総合的に評価して可否を判定します。

- ① 中央大学法科大学院が指定する法律基本科目（P.13の注1）に相当するものと認められる科目のうち修得済みの科目の成績
- ② 上記①以外の提出書類（志願者調査書、任意提出資料等）
- ③ 法律科目試験の成績

法律科目試験

2021年8月28日（土）実施 ※一般選抜と同時実施

時限	科目	集合時間	試験時間	配点	出題範囲	
1	論述式試験①	10:00	10:30 ~ 13:00 (150分)	360点	憲法120点	憲法全般
					民法120点	民法全般
					刑法120点	刑法全般

※ 六法の持込みはできませんが、試験時に六法を配付します。

※ 法律科目試験は、入学者選抜であると同時に、1年次配当の所定の法律基本科目（必修）の履修を一括免除するための法学既修者判定試験であるため、1科目でも成績が極端に低い場合には、法学既修者との判定に至らず、不合格となる場合があります。

※ 一般選抜（法学既修者）と併願する場合は、論述式試験②（民事訴訟法、刑事訴訟法、商法）も受験する必要があります。

【民法の出題について】

これまでに改正された民法及び関連法のうち、試験実施時に施行されているものは、すべて出題範囲とします。

なお、平成30年6月20日に公布された「民法の一部を改正する法律（平成30年法律第59号）により改正された民法（成年年齢引下げに関する改正）及び令和3年4月28日に公布された「民法等の一部を改正する法律（令和3年法律第24号）」（いわゆる「所有者不明土地問題」への対応等を目的とした物権法・相続法等に関する改正）については、試験実施時には施行されていないので、出題範囲外とします。

3-2 出願について〈開放型選抜〉

1. 出願資格

出願時点において、以下の1)～3)を全て満たす者。

- 1) 法曹基礎課程3年次以上に在籍している者
- 2) 2022年3月31日までに大学を卒業し、かつ1)の法曹基礎課程を修了する見込みの者
- 3) 中央大学法科大学院が指定する法律基本科目〔注1〕に相当するものと認められる科目（開放型選抜における法律科目試験で実施する科目を除く）について2022年3月31日までに単位を修得する見込みの者

注1 中央大学法科大学院が指定する法律基本科目は下表のとおりです。

科目	範囲
憲法	憲法全般
民法	民法全般
刑法	刑法全般
民事訴訟法	民事訴訟法全般
刑事訴訟法	刑事訴訟法全般
商法	会社法
行政法	行政法総論および行政救済法

なお、中央大学と法曹養成連携協定を締結している大学以外の法曹基礎課程に在籍する学生については出願資格有無を確認するための事前審査を行いますので、7月12日（月）までに法科大学院事務課まで以下の方法によりお問い合わせください。折り返し確認メールを返信いたします。確認メールの指示に従い、必要書類を速達・簡易書留で送付してください。なお、土日を除き3日以上経っても確認メールが届かない場合は法科大学院事務課までご連絡ください。

【お問い合わせ方法】

以下のフォームにご入力ください。

<https://forms.gle/L7FxUx2funxiGGzY6>



【必要書類】

- ・法曹基礎課程のカリキュラム表
- ・中央大学が指定する科目に相当する科目（開放型選抜における法律科目試験で実施する科目を除く）のシラバス
- ・成績証明書のコピー
- ・履修証明書のコピー（3年次で修得予定の科目が分かる書類）

2. 出願書類

以下の出願書類について、P.24「4-3 出願書類の記入・提出方法について〈開放型選抜・一般選抜〉」に従って作成し、提出してください。なお、出願書類については本学 Web サイトにてダウンロードのうえ、出力（片面印刷）してください。

また、同時期に実施する一般選抜との併願を希望する場合、重複する出願書類は1通のみの提出で出願可能です（ただし、同一封筒に入れて郵送してください）。

(1) 必須提出書類（丸数字は書類番号を表します）

- ① 志望コース選択欄及び誓約書（開放型選抜・一般選抜）
- ② 写真票＜既修＞
- ④ 志願者調書（共通）1/4、2/4
- ⑤ 志願者調書（既修者）3/4、4/4

※以下の書類は「⑨ 提出証明書類一覧（共通）」にホチキス留めして提出してください（任意提出書類がある場合は一緒に留めてください）。

- 大学の卒業見込証明書および成績証明書（出願時において取得できる最新のもの）
- 法曹基礎課程の在籍証明書および修了見込証明書（出願時において取得できる最新のもの）
- 【外国籍の方のみ必須】在留カードまたはパスポートもしくは特別永住者証明書
- 【改姓・改名された方のみ必須】戸籍抄本等のコピー
- 【法科大学院に在籍履歴のある方のみ必須】法科大学院に関する証明書

(2) 任意提出書類

以下の書類については、任意提出ですが、審査において考慮することがあります。なお、**志願者調書に記載した資格等については必ず証明書を添付してください**。証明書類が添付されていない場合は、調書の記載を無効とします。

- 各自が志望する法曹像に即した学修に役立つ資質や能力を証明する書類（外国語能力証明書、国家資格試験合格証または資格を証明する書類等※ P.29参照）

(3) 注意事項

- ① 開放型選抜においては、「推薦状」の提出は不要であり、一切審査の対象としません。
- ② 出願期間最終日である2021年8月3日（火）までに、出願書類に同封して提出した証明書を有効とし、出願後の追加提出等は一切受け付けません。
- ③ 一度提出した出願書類（任意提出のものを含む）は、返還しません。
- ④ コピーした証明書類を出願書類として提出した場合、後日原本の提示を求めることがあります。
- ⑤ 提出した書類に重要事項の不記載、虚偽記載、偽造または変造があることが判明した場合および提出すべき書類を提出しなかった場合は、合格または入学許可を取り消します。

3. 出願方法

- (1) Web サイト上に掲載されている「出願用封筒ラベル（要カラー印刷）」を貼付した角2封筒（各自でご用意ください）に出願書類を封入してください。なお、一般選抜と併願する際は一般選抜の書類と同封してください。
- (2) 出願書類は一括して**必ず速達・簡易書留で郵送してください（出願期間最終日の郵便局消印有効）**。出願書類の窓口での受け付けは行いません。
- (3) 郵送時に郵便局から受領する「書留郵便物受領証」は、必ず保管してください。
- (4) 出願書類に不備がある場合は、出願を受け付けないことがあります。
- (5) 出願後の出願書類内容の変更は、一切認めません。

4. 併願

5年一貫型選抜、一般選抜（法曹ポテンシャル入試含む）との併願を妨げません。

5. 選考料

- (1) 選考料は、35,000円です。ただし、同一願書で、一般選抜の法学既修者コースに出願した場合に限り、2出願以降の選考料を免除します。

例1 開放型選抜と一般選抜（法学既修者コース）の一般法曹枠に出願する場合：35,000円

例2 開放型選抜と一般選抜（法学既修者コース）の一般法曹枠および地域法曹枠に出願する場合：35,000円

例3 開放型選抜に出願後、別願書で一般選抜（法学既修者コース）の一般法曹枠に出願した場合：70,000円

※同一人が異なる願書で追加出願した場合、併願として取り扱うことはできません。「個別の出願」として取り扱います。

(2) 選考料の納入方法は、以下のとおりです。

① 納入期間は、2021年7月26日（月）～8月3日（火）です。

② 選考料は、コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの納入となります。詳細は、P.60「中央大学法科大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学者選抜選考料納入方法」を参照してください。コンビニエンスストアを利用する場合は、「ネット受付店頭支払いの場合」に従い、コンビニエンスストアで「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取り、クレジットカードを利用する場合は、「オンライン決済の場合」に従い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷してください。

③ 「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願者調書1/4の「選考料収納証明書貼付欄（既修）」に必ず貼付してください。

※クレジットカード決済でボタンの二度押しによる二重支払いが発生していますので、ご注意ください。

(3) 一度納入された選考料は、出願書類の提出・未提出にかかわらず返還しません。

6. 受験票

(1) 受験票は、出願書類を受理し、確認を行った後に志願者調書の志願者基本情報の欄に記載の住所へ順次発送します。出願から受験票の到着まで時間を要するので、出願期間中なるべく早い時期に出願してください。

(2) 2021年8月23日（月）までに受験票が到着しない場合は、法科大学院事務課まで問い合わせてください。

(3) 受験票には受験番号が印字されています。受験番号の詳細は、P.50「6 受験番号について」を確認してください。

(4) 筆答試験の当日は、受験票を持参してください。

(5) 試験の際、解答用紙等の受験番号欄には、先頭の1桁目を除く4桁の個別の番号を記入してください。

(6) 受験票の紛失、忘れまたは未着の場合、筆答試験当日については、仮受験票交付所（P.31下図参照）で「仮受験票」交付の手続きを受けてください。なお、筆答試験当日の仮受験票交付の手続きは試験開始1時間前より受付を開始します。

7. 受験および修学上特別な配慮を必要とする場合

身体の機能に障がいがあり、受験および修学において特別な配慮を必要とする方は、出願前（選考料を金融機関等から振り込む前）かつ2021年7月13日（火）までに法科大学院事務課に問い合わせてください。また、病気や怪我のため、受験に支障をきたすおそれがある方については、直ちに連絡してください。

〈問い合わせ先〉法科大学院事務課 TEL 03-5368-3572

3-3 出願書類の記入・提出方法について〈開放型選抜〉

P.24「4-3 出願書類の記入・提出方法について〈開放型選抜・一般選抜〉」をご参照ください。

3-4 筆答試験について〈開放型選抜〉

P.30「4-4 筆答試験について〈開放型選抜・一般選抜〉」をご参照ください。

3-5 合格発表と入学手続について < 開放型選抜 >

1. 合格発表

P.32「4-5 合格発表と入学手続について < 開放型選抜・一般選抜 >」の「1. 合格発表」をご参照ください。

2. 入学手続

P.32「4-5 合格発表と入学手続について < 開放型選抜・一般選抜 >」の「2. 入学手続」(1)・(2)をご参照ください。

3. 入学資格

開放型選抜で法学法科大学院に合格し入学する場合には、2022年4月1日時点において、以下の条件を全て満たす必要があります。

- 1) 大学を卒業し、かつ法曹基礎課程を修了している者
- 2) 中央大学法科大学院が指定する法律基本科目に相当するものと認められる科目（開放型選抜における法律科目試験で実施する科目を除く）について単位を修得し、かつ、卒業時に法曹基礎課程に在籍していた者。

中央大学法科大学院が指定する法律基本科目は下表のとおりです。

科目	範囲
憲法	憲法全般
民法	民法全般
刑法	刑法全般
民事訴訟法	民事訴訟法全般
刑事訴訟法	刑事訴訟法全般
商法	会社法
行政法	行政法総論および行政救済法

中央大学と法曹養成連携協定を締結している大学以外の法曹基礎課程に在籍する学生については、2)の要件が満たされているか入学前に確認しますので、2021年度の修得単位を含む成績証明書を2022年3月28日（月）までに提出してください。

4. 入学者選抜試験の成績開示について

入学者選抜試験の終了後、希望者（受験者本人に限る）を対象として入学者選抜試験の筆答試験の成績を開示します。受付期間等の詳細は、後日、公式 Web サイトにて発表します。

4 <一般選抜>について

本学法科大学院の一般選抜では、法学既修者（2年コース）・法学未修者（3年コース）のそれぞれに一般法曹枠のほか、地域法曹枠、国際法曹枠および女性法曹枠を設け、募集しています。

地域法曹枠、国際法曹枠、女性法曹枠の各試験方式の概要は、以下のとおりです。これらの試験方式で入学した方については、入学後にそれぞれに見合った履修アドバイスを行います。

■地域法曹枠

法科大学院には、地域を活動の拠点とし、その地域で活躍する実務法曹（地域法曹）を養成するという社会的な使命があります。その人材養成を積極的に推進するため、法曹として地域への貢献や地域の活性化に寄与することを目指している方を募集します。

■国際法曹枠

現代の法曹には、高度の専門的な法律知識、幅広い教養、豊かな人間性及び職業倫理に加えて、国際的な素養が求められています。昨今のグローバル化の伸展に対応するため、グローバルな視点をもった法曹として将来、活躍することを目指している方を募集します。

■女性法曹枠

女性活躍推進法の成立に象徴されるように、現在、女性が活躍できるようにする環境づくりが社会的に求められています。女性が活躍する社会の実現に向け、女性法曹として社会に貢献することを目指している方を募集します。

地域法曹枠、国際法曹枠および女性法曹枠で合格した場合、中央大学大学院法務研究科特別給付奨学制度第一種特別給付奨学金または第二種特別給付奨学金を受給することができます（詳細は P.52 奨学制度参照）。

地域法曹枠、国際法曹枠および女性法曹枠の入学者選抜は、法学既修者コースと法学未修者コースのそれぞれにおいて、一般法曹枠の入学者選抜とは別に行います。

法学既修者コースと法学未修者コースの両方に出願することができます。また、同一コース内の一般法曹枠・地域法曹枠・国際法曹枠・女性法曹枠のすべてに出願することができます。同一コース内で併願した場合は、選考料35,000円を出願することができます（詳細は P.22 「5. 選考料」参照）。

4-1 入学者選抜の日程と方法について < 一般選抜 >

1. 募集人員

コース	試験方式		募集人員
法学既修者（2年コース）	一般選抜	一般法曹枠 地域法曹枠 ^{※1} 国際法曹枠 ^{※2} 女性法曹枠 ^{※3}	60名
法学未修者（3年コース）		一般法曹枠 地域法曹枠 ^{※1} 国際法曹枠 ^{※2} 女性法曹枠 ^{※3}	40名

ここでいう法学既修者とは、本学法科大学院が2年次配当の授業科目を履修することができるだけの学力を有すると認める者をいいます。法学既修者は、本学法科大学院における1年次配当の所定の法律基本科目（必修）の履修が免除されます。

- ※1 地域法曹枠は法学既修者（2年コース）で最大4名、法学未修者（3年コース）で最大5名募集します。
- ※2 国際法曹枠は法学既修者（2年コース）で最大2名、法学未修者（3年コース）で最大5名募集します。
- ※3 女性法曹枠は法学既修者（2年コース）で最大4名、法学未修者（3年コース）で最大5名募集します。

2. 入学者選抜の日程とプロセス



※ 入学手続の詳細については、P.32「4-5 合格発表と入学手続について<開放型選抜・一般選抜>」および合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

3. 入学者選抜の方法

(1) 法学既修者コース

法学既修者コースについて、一般法曹枠では、法律科目試験の成績および提出書類の内容を総合的に評価して合否を判定します。また、地域法曹枠・国際法曹枠・女性法曹枠では、法律科目試験の成績および提出書類（事前課題等含む）の内容を総合的に評価して合否を判定します。

法律科目試験

2021年8月28日（土）実施

時限	科目	集合時間	試験時間	配点		出題範囲
1	論述式試験①	10：00	10：30～13：00 (150分)	360点	憲法120点	憲法全般
					民法120点	民法全般
					刑法120点	刑法全般
2	論述式試験②	14：10	14：30～16：30 (120分)	240点	民事訴訟法80点	民事訴訟法全般
					刑事訴訟法80点	刑事訴訟法全般
					商法80点	会社法

※ 六法の持込みはできませんが、試験時に六法を配付します。

※ 法律科目試験は、入学者選抜であると同時に、1年次配当の所定の法律基本科目（必修）の履修を一括免除するための法学既修者判定試験であるため、1科目でも成績が極端に低い場合には、法学既修者との判定に至らず、不合格となる場合があります。

【民法の出題について】

これまでに改正された民法及び関連法のうち、試験実施時に施行されているものは、すべて出題範囲とします。

なお、平成30年6月20日に公布された「民法の一部を改正する法律（平成30年法律第59号）」により改正された民法（成年年齢引下げに関する改正）及び令和3年4月28日に公布された「民法等の一部を改正する法律（令和3年法律第24号）」（いわゆる「所有者不明土地問題」への対応等を目的とした物権法・相続法等に関する改正）については、試験実施時には施行されていないので、出題範囲外とします。

(2) 法学未修者コース

法学未修者コースについて、一般法曹枠では、小論文筆答試験の成績および提出書類の内容を総合的に評価して合否を判定します。また、地域法曹枠・国際法曹枠・女性法曹枠では、小論文筆答試験の成績および提出書類（事前課題等含む）の内容を総合的に評価して合否を判定します。

小論文筆答試験

2021年8月29日（日）実施

時限	科目	集合時間	試験時間	配点	出題範囲
1	小論文	10：00	10：30～12：30 (120分)	100点	法学の知識を問わない

4-2 出願について〈一般選抜〉

1. 出願資格

2022年4月1日時点で以下の(1)～(9)のいずれかに該当する者。加えて、女性法曹枠は(A)に該当する者。

- (1) 大学を卒業した者（早期卒業者を含む）
 - (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
 - (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
 - (4) 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
 - (5) 文部科学大臣の指定した者
 - (6) 本学法科大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと22歳に達した者
 - (7) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
 - (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (9) 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本学法科大学院が認めた者
- (A) 女性である者

【注意事項】

注1 上記(9)の出願資格（いわゆる飛び入学）については、4年制大学を既に卒業した者および4年制大学に編入学した者以外の者で、次の1)または2)のいずれかに該当する場合に限り、出願を認めます。

- 1) 出願時に大学の学部3年次に在学する者で、優れた成績を修めていると本学法科大学院において認めた者。
なお、休学および停学の期間は在学期間に含めない。
- 2) 出願時に外国において大学の学部3年次に在学する者、または学校教育における15年の課程を2022年3月までに修了見込の者で、優れた成績を修めていると本学法科大学院において認めた者。
- 3) 上記1)または2)における「優れた成績」とは、次の(i)または(ii)の要件を満たす場合とする。
 - (i) 2021年度（3年次終了時）までに、100単位以上修得し、修得したすべての単位の成績の75%以上について、「優良な評価」（点数評価で100点満点中80点以上に相当する評価）を得ていること。
 - (ii) 2021年度（3年次終了時）までに、100単位以上修得し、そのうち50単位以上を法律学の科目によって習得していること。修得した法律学の科目（単位）のうち、38単位以上について、「優良な評価」（点数評価で100点満点中80点以上に相当する評価）を得ていること。

注2 上記(9)の出願資格で受験した者は、入学者選抜に合格した後、上記注1の3)の要件を満たさない場合には入学許可を取り消します。

注3 上記(6)または(9)の出願資格で出願予定の方は、2021年7月13日(火)までに法科大学院事務課まで問い合わせの上、その指示に従ってください。飛び入学と早期卒業との関係において、不明な点がある方も同様とします。

【お問い合わせ方法】 以下のフォームをご入力ください。内容を確認次第、法科大学院事務課よりご連絡いたします。

出願資格（6）

<https://forms.gle/b37Tas9wiRvvyiLu6>

出願資格（9）

<https://forms.gle/zp5mLs6dRN298LN28>



2. 出願書類

以下の出願書類について、P.24「4-3 出願書類の記入・提出方法について〈開放型選抜・一般選抜〉」に従って作成し、提出してください。

なお、同時期に実施する開放型選抜との併願を希望する場合、重複する出願書類は1通のみの提出で出願可能です（ただし、同一封筒に入れて郵送してください）。

(1) 必須提出書類

書類番号	提出書類	コース・試験方式								
		法学既修者コース				法学未修者コース				
		一 般	地 域	国 際	女 性	一 般	地 域	国 際	女 性	
①	志望コース選択欄および誓約書（開放型選抜・一般選抜）	●	●	●	●	●	●	●	●	
②	写真票（既修）	●	●	●	●	—	—	—	—	
③	写真票（未修）	—	—	—	—	●	●	●	●	
④	志願者調書（共通）1/4、2/4	●	●	●	●	●	●	●	●	
⑤	志願者調書（既修者）3/4、4/4	●	●	●	●	—	—	—	—	
⑥	事前課題解答用紙（既修者）1/2、2/2	—	●	●	●	—	—	—	—	
⑦	志願者調書（未修者）3/4、4/4	—	—	—	—	●	●	●	●	
⑧	事前課題解答用紙（未修者）1/2、2/2	—	—	—	—	—	●	●	●	
⑨	ホ チ キ ス 留 め	提出証明書類一覧（共通）	●	●	●	●	●	●	●	●
		大学の卒業（見込）証明書および成績証明書【出願資格(1)～(8)のみ必須】	○	○	○	○	○	○	○	○
		大学の在学証明書および成績証明書【出願資格(9)のみ必須】	○	○	○	○	○	○	○	○
		法科大学院に関する証明書【法科大学院に在籍履歴のある方のみ必須】	○	○	○	○	○	○	○	○
		TOEFL、TOEIC、IELTS のスコア（複数可）	△	△	●	△	△	△	●	△
		在留カードまたはパスポートもしくは特別永住者証明書【外国籍の方のみ必須】	○	○	○	○	○	○	○	○
		戸籍抄本等【改姓・改名された方のみ必須】	○	○	○	○	○	○	○	○

●…必須提出書類 ○…条件により必須提出書類 △…任意提出書類

書類番号は出願書類の番号に対応しています。

※事前課題の詳細は P.34「4-6 事前課題について〈一般選抜〉」を参照してください。

書類番号①④⑨は複数のコース・試験方式に出願する場合でも1通、②⑤は法学既修者コース内で複数の試験方式に出願する場合でも1通、③⑦は法学未修者コース内で複数の試験方式に出願する場合でも1通のみの提出で出願できます。

(2) 任意提出書類

以下の書類については、任意提出ですが、審査において考慮することがあります。なお、**志願者調書に記載した資格等については必ず証明書を添付してください**。証明書類が添付されていない場合は、調書の記載を無効とします。

- ① 各自が志望する法曹像に即した学修に役立つ資質や能力を証明する書類等（外国語能力証明書、国家資格試験合格証または資格を証明する書類等※ P.29参照）

(3) 注意事項

- ① 一般選抜においては、「推薦状」の提出は不要であり、一切審査の対象としません。
- ② 出願期間最終日である2021年8月3日（火）までに、出願書類と同封して提出した証明書を有効とし、出願後の追加提出等は一切受け付けません。
- ③ 一度提出した出願書類（任意提出のものを含む）は、返還しません。
- ④ コピーした証明書類を出願書類として提出した場合、後日原本の提示を求められることがあります。
- ⑤ 提出した書類に重要事項の不記載、虚偽記載、偽造または変造があることが判明した場合および提出すべき書類を提出しなかった場合は、合格または入学許可を取り消します。

3. 出願方法

- (1) Web サイト上に掲載されている「出願用封筒ラベル（要カラー印刷）」を貼付した角2封筒（各自でご用意ください）に出願書類を封入してください。志望するコース、試験方式毎に必要な書類を番号順に並べて提出してください。なお、開放型選抜や一般選抜内で複数のコース、試験方式に併願される際は、必ず同一の封筒に入れて出願してください。
- (2) 出願書類は一括して必ず速達・簡易書留で郵送してください（出願期間最終日の郵便局消印有効）。出願書類の窓口での受け付けは行いません。
- (3) 郵送時に郵便局から受領する「書留郵便物受領証」は、必ず保管してください。
- (4) 出願書類に不備がある場合は、出願を受け付けないことがあります。
- (5) 出願後の出願書類内容の変更は、一切認めません。

4. 併願

一般選抜において、法学既修者コース・法学未修者コースのそれぞれについて、同一コース内の一般法曹枠・地域法曹枠・国際法曹枠・女性法曹枠への併願が可能です。

また、法学既修者コースと法学未修者コースの両方に出願することも可能です。ただし、それぞれのコース・試験方式毎に出願手続（出願書類の提出等）を行うことが必要になります。

なお、5年一貫型選抜、開放型選抜、一般選抜（法曹ポテンシャル入試）との併願も妨げません。

5. 選考料

- (1) 選考料は、1出願につき35,000円です。ただし、同一願書で、同一コース内に出願した場合に限り、2出願以降の選考料を免除とします。

例1 法学既修者コースの一般法曹枠および地域法曹枠に出願する場合：35,000円

例2 法学既修者コースの一般法曹枠および地域法曹枠と法学未修者コースの一般法曹枠および地域法曹枠に出願する場合：70,000円

例3 法学既修者コースで一般法曹枠に出願後、別願書で地域法曹枠に出願した場合：70,000円

※同一人が異なる願書で追加出願した場合、併願として取り扱うことはできません。「個別の出願」として取り扱います。

なお、一般選抜の法学既修者コースを出願する者が、同一願書で開放型選抜に出願する場合、2出願以降の選考料を免除（選考料は35,000円）とします。

例1 開放型選抜と一般選抜（法学既修者コース）の一般法曹枠に出願する場合：35,000円

例2 開放型選抜と一般選抜（法学既修者コース）の一般法曹枠および地域法曹枠に出願する場合：35,000円

例3 開放型選抜と一般選抜（法学既修者コース）の一般法曹枠および一般選抜（法学未修者コース）に出願する場合：70,000円

- (2) 選考料の納入方法は、以下のとおりです。

① 納入期間は、2021年7月26日（月）～8月3日（火）です。

② 選考料は、コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの納入となります。詳細は、P.60「中央大学法

科大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学者選抜選考料納入方法」を参照してください。コンビニエンスストアを利用する場合は、「ネット受付店頭支払いの場合」に従い、コンビニエンスストアで「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取り、クレジットカードを利用する場合は、「オンライン決済の場合」に従い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷してください。

- ③「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願者調書1/4の「選考料収納証明書貼付欄」に必ず貼付してください。

※法学既修者コースは「選考料金収納証明書貼付欄（既修）」に、法学未修者コースは「選考料金収納証明書貼付欄（未修）」に貼付してください。

※クレジットカード決済でボタンの二度押しによる二重支払いが発生していますので、ご注意ください。

- (3) 一度納入された選考料は、出願書類の提出・未提出にかかわらず返還しません。

6. 受験票

- (1) 受験票は、出願書類を受理し、確認を行った後に志願者調書の志願者基本情報の欄に記載の住所へ順次発送します。出願から受験票の到着まで時間を要するので、出願期間中なるべく早い時期に出願してください。
- (2) 2021年8月23日（月）までに受験票が到着しない場合は、法科大学院事務課まで問い合わせてください。
- (3) 受験票には受験番号が印字されています。受験番号の詳細は、P.50「6 受験番号について」を確認してください。
- (4) 筆答試験の当日は、受験票を持参してください。
- (5) 試験の際、解答用紙等の受験番号欄には、先頭の1桁目を除く4桁の個別の番号を記入してください。
- (6) 受験票の紛失、忘れまたは未着の場合、筆答試験当日については、仮受験票交付所（P.31下図参照）で「仮受験票」交付の手続を受けてください。なお、筆答試験当日の仮受験票交付の手続は試験開始1時間前より受付を開始します。

7. 受験および修学上特別な配慮を必要とする場合

身体の機能に障がいがあり、受験および修学において特別な配慮を必要とする方は、出願前（選考料を金融機関等から振り込む前）かつ2021年7月13日（火）までに法科大学院事務課に問い合わせてください。

また、病気や怪我のため、受験に支障をきたすおそれがある方については、直ちに連絡してください。

〈問い合わせ先〉法科大学院事務課 TEL 03-5368-3572

4-3 出願書類の記入・提出方法について〈開放型選抜・一般選抜〉

出願書類の記入にあたっては、以下の事項および P.54「志願者調書記入例」を参照し、黒のペンまたはボールペン（色を消せるものを除く）を用いて正確に記入してください。訂正を行う場合は、必ず記入部分を二本線で取り消し、訂正印（認印）を押した上で、再度余白部分に記入してください。修正テープ（修正液）は使用しないでください。

1. 志望コース選択欄および誓約書（書類番号①）

- 出願する選抜によって、様式が異なりますのでご注意ください。
開放型選抜・一般選抜志願者は、「志望コース選択欄および誓約書（開放型選抜・一般選抜）」を使用してください。
- 志望するコース・試験方式を正確に記入してください。また、5年一貫型選抜を受験した方は、チェックおよび受験番号欄を正確に記入してください。
- 必ず本人が署名してください。

2. 写真票（書類番号②③）

- 出願する選抜によって、様式が異なりますのでご注意ください。
開放型選抜、一般選抜（法学既修者コース）志願者 → 「写真票〈既修〉」
一般選抜（法学未修者コース）志願者 → 「写真票〈未修〉」
- 写真を1枚貼付し、氏名欄・フリガナ欄をもれなく記入してください（※印欄は記入しないこと）。
「写真票」および「志願者調書」の写真については、同一の写真をそれぞれ貼付してください。
なお、縦4cm×横3cmの大きさで、出願時を基準として3ヶ月以内に撮影した上半身無帽正面の写真（背景のないもので、カラーのもののみ可）を使用してください。受験時に眼鏡をかける場合は、眼鏡をかけて撮影してください。スナップ写真、加工した写真および不鮮明なものは受理できません。写真票の写真は試験当日の本人照合に使用し、入学後の学生証にも使用しますので、枠外にはみ出さないようにしてください。

3. 志願者調書（書類番号④⑤⑦）

出願する選抜によって、様式が異なりますのでご注意ください（必ず片面で印刷してください）。

- 開放型選抜・一般選抜（法学既修者コース）志願者 → 志願者調書（共通）1/4・2/4、志願者調書（既修者）3/4・4/4
- 一般選抜（法学未修者コース）志願者 → 志願者調書（共通）1/4・2/4、志願者調書（未修者）3/4・4/4
（1）と（2）の両方に出願する場合、志願者調書（共通）1/4・2/4は1通のみの提出で出願可能です（（1）用に1通、（2）用に1通の計2通作成する必要はありません）。

1. 志願者基本情報【必須】

社会における実務等の経験の有無	本学法科大学院における「社会における実務等の経験」の定義について ●大学（学部）卒業後、2022年4月1日時点で少なくとも3年以上（合計でも可）の経験があること。複数の大学を卒業した場合は最初の大学の卒業時を基準時とする。 ●主として公務員試験や各種資格試験の受験勉強をしていた期間は除く。 ●「社会における実務等の経験」は、必ずしも就業体験であることを要しない。例えば、主婦・主夫、ボランティア、非正規雇用などでもよい。 上述の定義に基づき、社会における実務等の経験が3年以上ある場合は「1」、3年以上の経験がない場合は「2」を記入してください。
-----------------	--

2. 出身大学【必須】

- ①～⑤は、最終の卒業大学または卒業見込大学について記入してください。
- ③～⑤は、P.55～58「記入コード一覧」の該当するコードを記入してください。

⑥法学以外の課程履修の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●法学以外の課程（法学部でも政治学科等は法学以外に該当する）を主として履修した場合は「1」を記入してください。 ●法学部等で法律系の課程を主として履修した場合は「2」を記入してください。 ※ 最終出身学部以外の4年制学部課程、学士編入した場合の編入前学部課程を含む。 ※ 専門課程以外に履修した教職等資格課程科目や、いわゆる一般教養科目は法学以外の課程には相当しない。 ※ 4年未満の課程や中退した課程は除く。
⑦本学出身の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●本学学部（通信教育課程を含む）卒業（見込）者は「1」 ●他大学出身者、本学科目等履修生等の正課生以外は「2」 ※ 「1」を記入した場合で、①に記入した最終の出身大学が本学以外の場合は、本学の卒業証明書も提出してください。 ※ 本欄を正しく記入していない場合、または卒業証明書の提出がない場合は、本学を卒業していても入学手続時に入学金の全額納入を求めることになります（P.51「1.学費」注3を参照）。
⑧法科大学院在籍履歴の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●法科大学院に在籍中の場合は「1」 ●法科大学院を修了している場合は「2」 ●法科大学院在籍履歴のない場合は「3」 ●法科大学院に在籍したことはあるが中途退学している場合は「4」
⑨法曹基礎課程在籍の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●大学の法曹基礎課程に出願時点で在籍している場合は「1」 ●大学の法曹基礎課程に出願時点で在籍していない場合は「2」 ●大学の法曹基礎課程を既に修了している場合は「3」

3. 学歴【必須】

大学入学以降のすべての学歴を記入してください。卒業見込または修了見込、退学・転部・編入学等についても記入してください。

選考料収納証明書貼付欄【必須】

選考料納入後、「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、開放型選抜・一般選抜（法学既修者コース）出願者は「選考料収納証明書貼付欄（既修）」欄に、一般選抜（法学未修者コース）出願者は「選考料収納証明書貼付欄（未修）」欄に貼付してください。

4. 職歴および社会における実務等の経験【該当者のみ必須】

勤務先等の名称と担当業務内容（××会社〇〇課△△担当等）や社会経験の内容を記入してください。職歴・実務経験が多岐にわたる場合は、志願者が自らをアピールする上で最適であると判断したものについて記入し、部署の変更等は1つにまとめるなどして、簡潔に記入してください。

5. 学部成績

①修得単位数および「優良な評価」取得単位数【必須】	<ul style="list-style-type: none"> ●大学在籍中に修得した単位数合計および、「優良な評価」を取得した単位数合計を記入してください。（注） ●「優良な評価」とは、100点満点中80点以上に相当する評価をいいます（次頁例参照）。点数化されていない場合は最も高い評価をいいます。 なお、評価が点数化されているものの、成績証明書には、評価と点数の関係性について記載がない場合は、評価と点数の関係性が記載されている書類（自身が入学した年の履修要項の該当ページや出身校が発行している資料等、コピー可）を添付してください。 ●成績証明書に記載されたすべての単位数（在学中の場合は修得済みの分まで）で計算してください。ただし、合否のみで判定される科目や短大等から大学へ編入した場合の認定科目は計算式に含めないでください。 ●複数の大学を卒業した場合は、「2. 出身大学」に記載した最終の出身大学のみについて記入してください。 ●医学部、歯学部など単位制をとっていないため、単位数が計算できない場合は、科目数で記入してください。
---------------------------	---

①修得単位数および「優良な評価」取得単位数【必須】	「優良な評価」例1	<table border="1"> <tr><td>100～90点</td><td>A</td></tr> <tr><td>89～80点</td><td>B</td></tr> <tr><td>79～70点</td><td>C</td></tr> <tr><td>69～60点</td><td>D</td></tr> </table>	100～90点	A	89～80点	B	79～70点	C	69～60点	D	四段階評価（優・良上・良・可、秀・優・良・可、S・A・B・C、A+・A・B・C など）の場合、左記の例では100～80点の「A」と「B」が「優良な評価」となります。
	100～90点	A									
	89～80点	B									
79～70点	C										
69～60点	D										
「優良な評価」例2	<table border="1"> <tr><td>100～80点</td><td>A</td></tr> <tr><td>79～70点</td><td>B</td></tr> <tr><td>69～60点</td><td>C</td></tr> </table>	100～80点	A	79～70点	B	69～60点	C	三段階評価（優・良・可、A・B・C など）の場合、左記の例では100～80点の「A」が「優良な評価」となります。			
100～80点	A										
79～70点	B										
69～60点	C										
「優良な評価」例3	<table border="1"> <tr><td>評価が点数化されていない場合</td><td>A</td></tr> <tr><td></td><td>B</td></tr> <tr><td></td><td>C</td></tr> </table>	評価が点数化されていない場合	A		B		C	評価が点数化されていない場合、最も高い評価を「優良な評価」とします。左記の例では「A」が「優良な評価」となります。			
評価が点数化されていない場合	A										
	B										
	C										
(注) 出願時点で学部3年次の方は、大学2年次終了時までには修得した単位数の合計および「優良な評価」を取得した単位数の合計を記入してください。											
②GPA (グレード・ポイント・アベレージ)【任意】	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学学部在学期間の通算 GPA (全科目) を算出している大学の場合は、ポイント (点数) を記入してください。 ● GPA が成績証明書に記載されていない場合は、記入しないでください。 ● GPA を記入した場合は、その算出方法が記載されている書類 (出身校が発行しているもの等、コピー可) を添付してください。 										

6. 任意提出資料

この欄を記入する場合は、該当する資格の証明書または合格書等を添付してください。資料が添付されていない資格はすべて無効となります。資料の提出について、詳しくはP.28「5. 提出証明書類」を参照してください。

外国語能力については、以下に掲げるものに限り受け付けます。

① 英語

2019年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

一般選抜の国際法曹枠を受験される方は、必ず提出してください (複数可)。

試験名称	注意事項
TOEFL	団体受験 (TOEFL-ITP) のスコアの提出は不可
TOEIC	団体受験 (TOEIC-IP) のスコアの提出は不可
IELTS	団体受験 (IELTS) のスコア提出は不可

※ 実用英語技能検定 (英検) の受け付けはしません。

② 英語以外の外国語

英語以外の外国語能力試験の証明書類については、2019年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

P.58「英語以外の外国語能力コード」を参照し、コードを記入してください。

言語	試験の種類	級・点等ランク
ドイツ語	ゲーテ・ドイツ語検定試験 (ゲーテ・インスティトゥート)	C1以上
	ドイツ語技能検定試験 (公益財団法人ドイツ語学文学振興会)	準1級以上
	TestDaF (テストダフ・インスティトゥート)	全分野で TDN4以上
フランス語	DELFDALF (日本フランス語試験管理センター)	DELF B2以上
	実用フランス語技能検定試験 (公益財団法人フランス語教育振興協会)	準1級以上
	フランス国民教育省認定フランス語能力テスト (TCF) (日本フランス語試験管理センター)	レベル4 (400点) 以上

言語	試験の種類	級・点等ランク
韓国・ 朝鮮語	韓国語能力試験（公益財団法人韓国教育財団）	4級以上
	ハングル能力検定試験（特定非営利活動法人ハングル能力検定協会）	2級以上
中国語	中国漢語水平考試（HSK） （中国國家 HSK 委員会・HSK 日本実施委員会）	5級以上
	中国語検定試験（一般財団法人日本中国語検定協会）	2級以上
	中国語コミュニケーション能力検定（TECC） （中国語コミュニケーション協会）	C 以上
スペイン語	スペイン語検定（DELE）（インスティテュート・セルバンデス東京）	B2以上
	スペイン語技能検定（公益財団法人日本スペイン協会）	3級以上

③ 国家資格試験

国が認定する資格（公認会計士、税理士、司法書士、弁理士、医師、歯科医師、一級建築士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、行政書士、社会保険労務士、宅地建物取引士、中小企業診断士、海事代理士、技術士、通関士等）を取得している場合は、P.59「資格コード」を参照し、合格（取得）年月とコードを記入（3つまで）してください。コード表に該当する資格がない場合は、その他の資格「D99」として記入してください。公務員の方は「B01」を選択して合格した試験名または職種を記入してください。

④ 国家資格試験以外の公的な資格

上記③以外の公的な資格を取得している場合は、P.59「資格コード」を参照し、合格（取得）年月とコードを記入（3つまで）してください。コード表に該当する資格がない場合は、その他の資格「D99」として記入してください。

※出願期間より以前に受験した資格試験であっても、証明書の発行が出願期間を過ぎるものについては、無効となります。

※③、④について該当する資格が複数ある場合は、その他の資格「D99」以外の資格を優先して記入してください。

アンケート回答欄

P.53「8 アンケートについて」の回答を、志願者調書の回答欄に記入してください。

緊急連絡先【必須】

入学者選抜に関する事項について、本人に連絡が取れない時に連絡可能な志願者本人以外の緊急連絡先（日本国内の親族・友人等）を記入してください。

7. 法曹を志望する理由および目指す法曹像の記載欄【必須】

法曹を志望する動機、資質・能力に関する自己評価、大学や社会における活動実績等とともに、志望する法曹像を自由に記入してください。直接記入することも、別に記入した用紙を貼付することも可能ですが、別に記入した用紙を貼付する場合は、記載欄枠内に全面のり付けし（折り曲げ厳禁）、貼付してください（横書き・制限枚数厳守）。PC等を使用する場合は、文字の大きさは10.5ポイント以上で記述してください。

8. 特記すべき事項

志望理由等の記入にあたり、その内容の裏付けとなる自己に関する特記事項がある場合は、「①活動歴、奨学金の受給、受賞等」および「②活動内容の補足等」のそれぞれの欄に記入してください。

①活動歴、奨学金の受給、受賞等	<p>あなたの学歴、職歴、活動歴または受賞、奨学金の受給等で、特記すべき内容を新しい順に列記してください。</p> <p>※ 記載にあたっては、学部、学科、研究科、部署、職位、職種またはボランティア活動等の内容をできる限り明記してください。</p> <p>※ 特記すべき活動歴が前記の「学歴」、「職歴および社会における実務等の経験」欄の内容に含まれる、または重複する場合も本欄に必ず記載してください。</p> <p>※ 説明を裏付ける資料を提出する場合には、その資料との関連を明記し、提出証明資料の「【任意】その他の証明書等」として提出してください。</p>
②活動内容の補足等	<p>①の活動歴等に関連して、補足してPRすべき事項がある場合は、簡潔に説明してください。</p> <p>※ 説明を裏付ける資料を提出する場合には、その資料との関連を明記し、提出証明資料の「【任意】その他の証明書等」として提出してください。</p>

4. 提出証明書類（書類番号⑥⑧） ※一般選抜の地域法曹卒・国際法曹卒・女性法曹卒のみ

地域法曹卒・国際法曹卒・女性法曹卒の出願に必要な事前課題の解答および提出上の注意事項については、P.34「4-6 事前課題について<一般選抜>」にて確認してください。

5. 提出証明書類（書類番号⑨）

提出する証明書は、「提出証明書類一覧」に明細を記入の上、資料番号順にまとめてホチキス留め（左上1ヶ所）して提出してください。

(1) 【必須】卒業・修了（見込）証明書、成績証明書

- ① 出願時において取得できる最新のものを提出してください。
- ② これらの証明書は、原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。
- ③ これらの証明書は、日本語または英語で作成されたものとし、それ以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文を付けてください。訳文は大使館等の公的機関で認証を受けてから提出してください。なお、認証を受けた訳文原本を提出できない場合は、訳文原本のコピーを提出してください。ただし、後日訳文原本の確認を求めることがあります。
- ④ 海外の大学の証明書の取寄せには時間がかかる場合がありますので注意してください。
- ⑤ これらの証明書を厳封する必要はありません。

●開放型選抜および一般選抜の出願資格（1）～（8）で出願する方

- 1通の証明書により、卒業（見込）および成績の両方を証明する場合、証明書は1通で構いません。
- 書類表題に「卒業（見込）証明書」、「成績証明書」と記載されている証明書を提出してください。
- 教養課程・専門課程等、学部課程が途中で分かれている場合は、卒業証明書は最終課程の分のみで結構ですが、成績に関する証明書は全課程分を提出してください。
- 法科大学院以外の大学院在学中または修了の場合は、学部の卒業証明書および成績証明書を必ず提出してください。大学院に関する証明書は任意提出書類として扱います。
- 編入学した場合は、編入前の学校の卒業・成績証明書もあわせて提出してください。なお、退学した学校の退学証明書は不要です。
- 大学改革支援・学位授与機構で学士号取得（見込）の場合は、学位授与証明書または学位授与申請受理証明書を提出してください。

●一般選抜の出願資格（9）で出願する方

- 「大学の卒業・修了（見込）証明書および成績証明書」に代えて、「大学の在学証明書、（2年次終了までの）成績証明書および今年度の履修証明書（2021年度末までに100単位以上を修得見込であることがわかる内容の証明書）」を提出してください。

- 教養課程・専門課程等、学部課程が途中で分かれている場合は、成績に関する証明書は全課程分を提出してください。
- (2) 【開放型選抜は必須】 法曹基礎課程の在籍証明書および修了見込証明書
 - ① 出願時において取得できる最新のを提出してください。
 - ② これらの証明書は、原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。
 - ③ これらの証明書を厳封する必要はありません。
- (3) 【法科大学院に在籍履歴のある方のみ】 法科大学院に関する証明書
 - ① 法科大学院に在籍した履歴のある場合は、出願時において取得できる最新の在学証明書または退学証明書を必ず提出してください。
 - ② 法科大学院を修了した履歴のある場合は、出願時において取得できる最新の修了証明書を必ず提出してください。
 - ③ 原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。
 - ④ 証明書を厳封する必要はありません。
- (4) 【国際法曹枠は**必須**】 外国語能力証明書
受け付けする内容については P.26～27を参照してください。
- (5) 【任意】 国家資格試験の合格またはその資格を有することを証明する書類
国家資格試験に合格またはその資格を有することを証明する書類を提出してください（証明する書類の提出がない場合には、資格はすべて無効になります）。
- (6) 【任意】 国家資格試験以外の公的な資格
上記（5）以外の公的な資格試験の合格またはその資格を有することを証明する書類を提出してください（証明する書類の提出がない場合には、資格はすべて無効になります）。
- (7) 【外国籍の方のみ】 在留カードまたはパスポートもしくは特別永住者証明書のコピー
氏名、生年月日、写真、発行機関、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分のコピーを提出してください。
- (8) 【改姓・改名された方のみ】 戸籍抄本等のコピー
改姓、改名のため、志願者調書と証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、出願時を基準として3ヶ月以内に発行された戸籍抄本等のコピーを提出してください。
- (9) 【任意】 その他の証明書等
 - ① コピーは A4サイズに統一してください。
 - ② 修士・博士論文や著書等の概要は、PC等を使用し、A4用紙で2,000字以内にまとめてください。
 - ③ 証明書は、日本語または英語で作成されたものとします。それ以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文を付けてください。
 - ④ 女性法曹枠への出願者で、在学中に育児、介護が必要となる方は、それを証明する書類を提出することができます。

出願期間が証明書発行機関の休暇期間に重なることもあるので、証明書は早めに入手してください。

4-4 筆答試験について < 開放型選抜・一般選抜 >

1. 受験上の注意

重要

新型コロナウイルス感染症対策として、当日は、衛生管理対策を講じるとともに、

- 試験中に定期的に換気を行う
- 教室を通常よりも多く使用し一教室あたりの人員を減らす
- 座席の距離間隔を空ける

など、3つの「密」（密閉・密集・密接）を避ける措置の下で試験を実施する予定です。

受験生各位におかれましても、**マスクを必ず着用する、休憩時間中の近接しての対話を避ける**など、感染拡大の防止への十分な対策をお願いいたします。

また、換気を行う関係上、試験会場の気温が高くなる可能性もありますので、温度調節しやすい服装など、暑さへの対策も十分に行ってください。

- (1) 筆答試験会場は、中央大学後楽園キャンパスです。
- (2) 筆答試験の当日は、受験票を必ず持参してください。
- (3) 試験開始時刻の30分前までに試験場に集合し、着席してください。開場時間は8時45分です。
- (4) 使用筆記用具

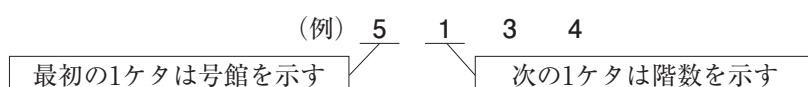
使用筆記用具	記入項目	氏名欄	受験番号	解答欄
黒のペンまたはボールペン		○	○	○
HBの黒鉛筆またはシャープペンシル		×	×	○

- (5) 机の上に置けるものは、「受験票」、「黒のペンまたはボールペン（色を消せるものを除く）」、「HBの黒鉛筆またはシャープペンシル」、「ラインマーカーまたは色鉛筆」、「プラスチック製消しゴム」、「時計（時計機能だけのもの）」、「眼鏡」です。また、「フェイスシールド（シールド部分が無色透明のものに限る）」、「ビニール手袋（無色透明で音が出ないものに限る）」、「消毒用アルコールウェットティッシュ、アルコール消毒液」の着用・使用を認めます。
※ 空間除菌グッズは持ち込みも使用も禁止します。
※ 不正行為防止のため、机上の物品を確認させていただくことがあります。
その他の所持品は、カバン等の中にしまってください。
- (6) 問題検討のためのラインマーカーおよび色鉛筆の使用は、問題用紙への記入に限り許可します。解答用紙には使用できません。
- (7) 携帯電話等の通信機器は、試験場内では一切使用できません。試験場内では必ず電源を切ってカバン等に入れておいてください。また、時計としても使用できません。
- (8) 試験中の飲食は禁止しておりますが、水分補給のため、蓋付きのペットボトルに入った飲料は持ち込んで飲むことができます。その際、机上に容器を置かず、必ず蓋を閉めて足元に置き、机上にこぼしたり、水滴によって答案用紙を汚損しないよう充分に注意してください。
- (9) 原則として試験中の途中退室は認められません。この他、監督者の指示に従えない場合は、受験資格を剥奪することがあります。
- (10) 昼食は各自用意してください。**また、可能な限り自席で、他の受験生との距離を保って食事を取るようにして、複数人で向かい合っただけの食事は避けてください。**
2021年8月28日（土）、29日（日）については、後楽園キャンパス内の食堂は休業の予定となっています。
- (11) 試験場周辺の路上での電報やアンケートなどの勧誘行為は、本学とは関係ないため充分に注意してください。
- (12) 試験中は、原則として受験生以外は試験会場内に入れません。

2. 試験場

試験場は後楽園キャンパス5号館、6号館です。試験場は、試験当日に掲示にてお知らせいたします。

なお、教室番号の見方は、下記のとおりです。

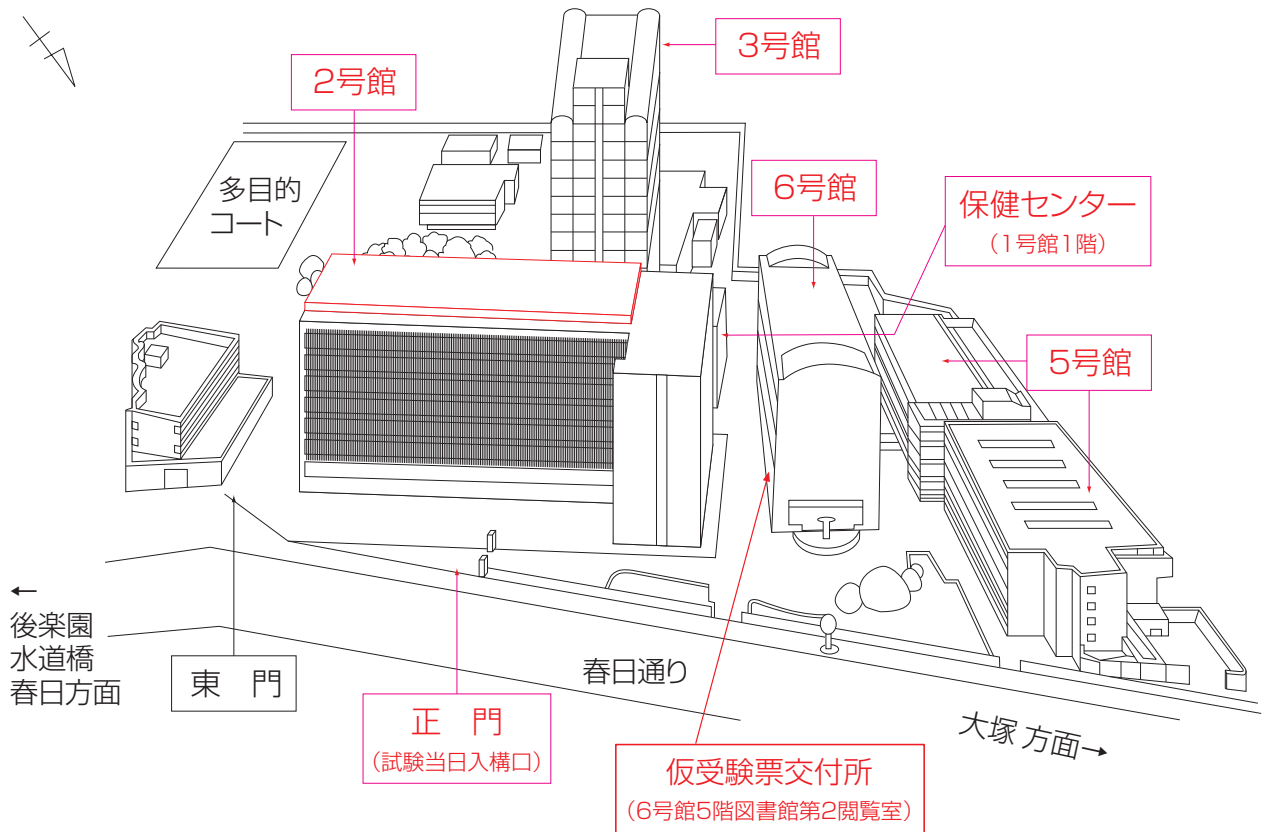
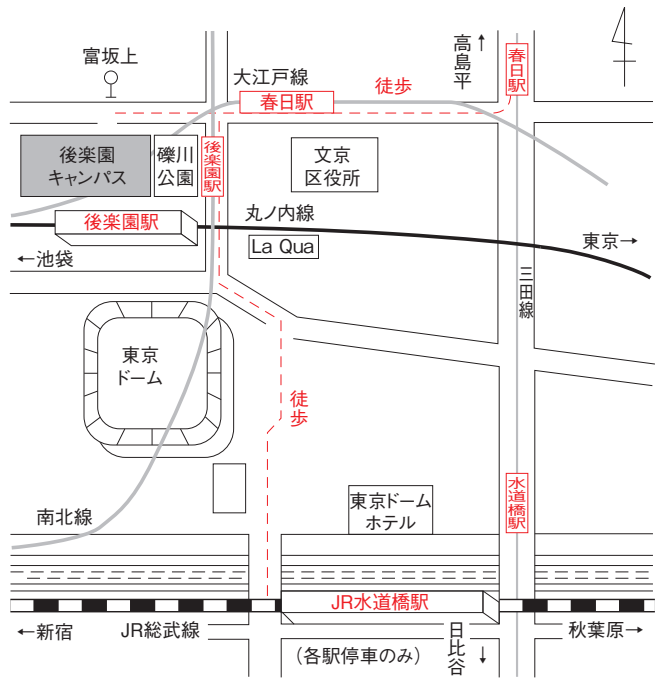


3. 後樂園キャンパス案内図

【筆答試験 2021年8月28日(土)、29日(日)実施】

〈交通案内〉

- ① 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後樂園駅」から
徒歩約5分
- ② 都営三田線・大江戸線「春日駅」から
徒歩約6分
- ③ JR中央・総武線「水道橋駅」から
徒歩約12分



4-5 合格発表と入学手続について〈開放型選抜・一般選抜〉

1. 合格発表

正式な合格発表は郵便による通知とします。また、補助的な手段としてWebサイト上での合否照会が可能です(合否発表サイトのURL等は別途、中央大学法科大学院Webサイトで案内します)。

※不合格者への郵便による通知は行いません。

(1) 合格発表

- Webサイト上での合否照会期間は、2021年9月15日(水)10時～9月29日(水)22時です。
- 合格者には合格発表当日に合格書と入学手続書類を速達・簡易書留で、**志願者調書の志願者基本情報の欄に記載の住所**に郵送します。
- 合格確認後、合格の通知が合格発表日から3日を経過しても到着しない場合は、法科大学院事務課に問い合わせてください。入学手続書類の不着または遅着を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

(2) その他

- ① 電話等による合否の問い合わせや試験結果に関する問い合わせは誤認・誤解等を生じやすいので一切受け付けません。
- ② 追加合格候補者には、合格発表当日に「追加合格候補に関するお知らせ」を速達・簡易書留で郵送します。
- ③ 追加合格者を発表する場合(入学手続状況により欠員が生じたとき)は、入学申込手続(A手続)締切日の後に、該当者にのみ合格書と入学手続書類を速達・簡易書留で郵送します。

2. 入学手続

(1) 入学手続は、合格者に送付する「入学手続要項」に従い、行ってください。

(2) 入学手続は、2回に分けて行います。

手続(納入)期限		備考
入学申込手続 (A手続)	法学既修者・法学未修者 2021年9月29日(水)	入学金相当額の入学申込手続金を期日までに納めてください。この入学申込手続金は、入学完了手続を完了した場合は、入学金に充当します。
入学完了手続 (B手続)	法学既修者・法学未修者 2021年12月3日(金)	入学申込手続金を除く2022年度前期学費(在学料・施設設備費)を期日までに納めてください。

(3) P.20「1. 出願資格」の(9)(いわゆる飛び入学)で受験し、合格した方は以下の事項にも注意して入学手続等を行ってください。

- ① 入学者選抜に合格した後、次のいずれかの要件を満たす必要があります。要件を満たさない場合には入学許可を取り消します。
 - (i) 2021年度(3年次終了時)までに、100単位以上修得し、修得したすべての単位の成績の75%以上について、「優良な評価」(点数評価で100点満点中80点以上に相当する評価)を得ていること。
 - (ii) 2021年度(3年次終了時)までに、100単位以上修得し、そのうち50単位以上を法律学の科目によって修得していること。また、修得した法律学の科目(単位)のうち、38単位以上について「優良な評価」(点数評価で100点満点中80点以上に相当する評価)を得ていること。
- ② いわゆる飛び入学者は、本学法科大学院に合格し入学する場合には、本学法科大学院入学までに在学する大学等を退学し、学位を取得せずに入学することになります。
 - 2021年度の修得単位を含む成績証明書を2022年3月23日(水)までに提出してください。
 - 入学許可確認後、本学法科大学院に入学するために、在籍している大学を退学し、退学したことがわかる証明書を入学式までに提出してください。なお、退学する際には、2021年度の履修科目が無効にならないよう在籍する大学に相談してください。

- ③ 本学法科大学院に入学後1年以上経過し、所定の単位数及び要件を満たした場合、大学改革支援・学位授与機構に申請し、審査を受け合格することにより「学士」の学位を取得することが可能です。詳細は、大学改革支援・学位授与機構の Web サイト (<http://www.niad.ac.jp/>) にて確認してください。

3. 入学者選抜試験の成績開示について

入学者選抜試験の終了後、希望者（受験者本人に限る）を対象として入学者選抜試験の筆答試験の成績を開示します。受付期間等の詳細は、後日、公式 Web サイトにて発表します。

4-6 事前課題について〈一般選抜〉

【地域法曹枠、国際法曹枠、女性法曹枠事前課題について】

1. 中央大学法科大学院公式 Web サイト内の「事前課題に関するお知らせ」（以下 URL もしくは QR コード参照）に掲載している設問を読み、事前課題解答用紙に横書きで記述してください。

https://www.chuo-u.ac.jp/academics/pro_graduateschool/law/orientation/selection/overview/general/exercise/



2. 法学既修者コースは「⑥ 事前課題 解答用紙（既修者）」、法学未修者コースは「⑧ 事前課題 解答用紙（未修者）」に記述してください。
3. 解答用紙のチェック欄に、解答する事前課題の試験方式を☑してください。
4. 解答が1枚のみとなる場合でも、氏名記入の上、2枚目も提出してください。
5. 解答は解答用紙の解答欄枠内に記述してください。解答用紙に直接記述することも、別に記述した用紙を貼付することも可能です。別に記述した用紙を貼付する場合は、解答欄枠内に全面のり付けし（折り曲げ厳禁）、貼付してください。
6. PC 等を使用する場合は、文字の大きさを10.5ポイント以上で記述してください。
7. 【国際法曹枠のみ】英語での解答を認めます。

事前課題についての問い合わせには応じません。

誤植等の軽微な訂正がある場合には、出願期間前日となる2021年7月25日（日）までに中央大学法科大学院の公式 Web サイト内の「事前課題に関するお知らせ」（上記 URL もしくは QR コード参照）にて発表します。出願の際は必ず内容を確認してください。

5 <一般選抜（法曹ポテンシャル入試）>について

一般選抜（法曹ポテンシャル入試）では、法学未修者（3年コース）に法曹ポテンシャル枠を設けています。

法曹ポテンシャル枠の試験方式の概要は、以下のとおりです。

■法曹ポテンシャル枠

法曹として求められる資質は、論理的思考力や文章作成力に留まらず、社会性、成熟性、コミュニケーション能力をはじめ、豊かな人間性、幅広い教養やバランス感覚など多岐にわたります。中央大学法科大学院では、そのような法曹としての潜在能力（ポテンシャル）を評価するには、既存の選抜試験のみならず、より多面的な評価を行う機会を設けることが有効であるという観点から、書類審査・小論文試験・面接試験（口頭試問）による審査を実施します。優れた潜在能力を持ち、それを法律の学修に活かす意欲のある人材を募集します。

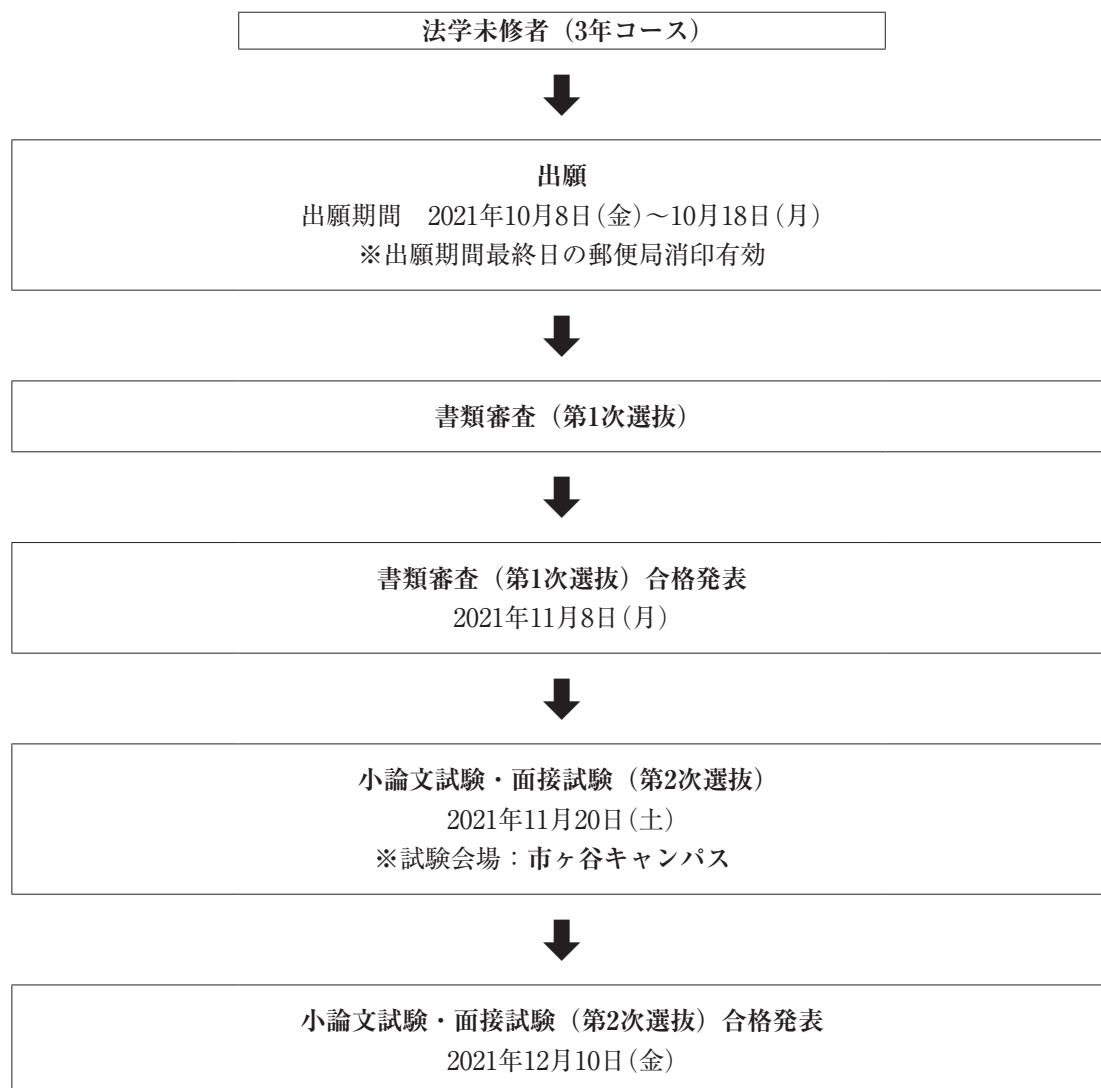
- 本試験では、出願時に書類審査（第1次選抜）を実施します。書類審査を通過した場合にのみ、2021年11月20日（土）に実施される小論文試験および面接試験を受けることができます。

5-1 入学者選抜の日程と方法について〈法曹ポテンシャル入試〉

1. 募集人員

コース	試験方式	入学定員	募集人員
法学未修者（3年コース）	法曹ポテンシャル枠	10名	10名

2. 入学者選抜の日程とプロセス



※ 入学手続の詳細については、P.48「5-5 合格発表と入学手続について〈法曹ポテンシャル入試〉」および合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

3. 入学者選抜の方法

(1) 第1次選抜

第1次選抜においては、提出書類の内容を総合的に評価して合否を判定します。

(2) 第2次選抜（2021年11月20日（土）実施）

第1次選抜の合格者を対象として、第2次選抜を実施します。第2次選抜においては、小論文筆答試験の成績およびその解答内容に基づく面接試験（口頭試問）の成績並びに第1次選抜における成績を斟酌し、総合的に合否を判定します。

小論文筆答試験

科目	集合時間	試験時間	配点	出題範囲
小論文	10:30	11:00～12:00 (60分)	100点	法律学の知識を問わない

面接試験

科目	集合時間	試験時間	配点	出題範囲
面接試験	下記参照	13:00～ 15:00頃終了予定 (各15分程度)	100点	小論文筆答試験の解答内容を踏まえた口頭試問

【面接の趣旨】

小論文筆答試験の解答内容を踏まえて面接官による口頭試問を実施し、論理的思考力、社会性、成熟性、コミュニケーション能力など法曹としての適性を評価するために実施します。

【面接の詳細】

- ①市ヶ谷キャンパスにおける小論文筆答試験の終了後、昼休憩を挟み、13:00から15:00（予定）までの間で行います。
- ②各受験者の集合時刻は、第1次選抜の合格者に対して連絡します。各自に指定された集合時刻に遅刻・欠席した場合には、原則として面接を放棄したものとみなします。
- ③面接時間は15分程度ですが、待機等を含めて1時間～2時間程度かかります。

5-2 出願・書類審査（第1次選抜）について〈法曹ポテンシャル入試〉

1. 出願資格

【法曹ポテンシャル枠（法学未修者コース）】

2022年4月1日時点で以下の(1)～(9)のいずれかに該当する者。

- (1) 大学を卒業した者（早期卒業者を含む）
- (2) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本学法科大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めたと22歳に達した者
- (7) 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- (8) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (9) 大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本学法科大学院が認めた者

【注意事項】

注1 上記(9)の出願資格（いわゆる飛び入学）については、4年制大学を既に卒業した者および4年制大学に編入学した者以外の者で、次の1)または2)のいずれかに該当する場合に限り、出願を認めます。

- 1) 出願時に大学の学部3年次に在学する者で、優れた成績を修めていると本学法科大学院において認めた者。
なお、休学および停学の期間は在学期間に含まない。
- 2) 出願時に外国において大学の学部3年次に在学する者、または学校教育における15年の課程を2022年3月までに修了見込の者で、優れた成績を修めていると本学法科大学院において認めた者。
- 3) 上記1)または2)における「優れた成績」とは、次の(i)または(ii)の要件を満たす場合とする。
 - (i) 2021年度（3年次終了時）までに、100単位以上修得し、修得したすべての単位の成績の75%以上について、「優良な評価」（点数評価で100点満点中80点以上に相当する評価）を得ていること。
 - (ii) 2021年度（3年次終了時）までに、100単位以上修得し、そのうち50単位以上を法律学の科目によって習得していること。修得した法律学の科目（単位）のうち、38単位以上について、「優良な評価」（点数評価で100点満点中80点以上に相当する評価）を得ていること。

注2 上記(9)の出願資格で受験した者は、入学者選抜に合格した後、上記注1の3)の要件を満たさない場合には入学許可を取り消します。

注3 上記(6)または(9)の出願資格で出願予定の方は、2021年9月21日(火)までに法科大学院事務課まで問い合わせの上、その指示に従ってください。飛び入学と早期卒業との関係において、不明な点がある方も同様とします。

【お問い合わせ方法】 以下のフォームをご入力ください。

出願資格（6）

<https://forms.gle/cLBDH5G9LFHYjouA7>



出願資格（9）

<https://forms.gle/DWvDtH3vibZ82c6V7>



2. 出願書類

以下の出願書類について、P.41「5-3 出願書類の記入・提出方法について<法曹ポテンシャル入試>」に従って作成し、提出してください。

(1) 必須提出書類

書類番号は出願書類の番号に対応しています。

書類番号	提出書類	試験方式
		法曹ポテンシャル
①	志望コース選択欄および誓約書（法曹ポテンシャル入試）	●
③	写真票（未修）	●
④	志願者調書（共通）1/4、2/4	●
⑦	志願者調書（未修者）3/4、4/4	●
⑨	提出証明書一覧（共通）	●
	大学の卒業（見込）証明書および成績証明書【出願資格(1)～(8)のみ必須】	○
	大学の在学証明書および成績証明書【出願資格(9)のみ必須】	○
	法科大学院に関する証明書【法科大学院に在籍履歴のある方のみ必須】	○
	在留カードまたはパスポートもしくは特別永住者証明書【外国籍の方のみ必須】	○
	戸籍抄本等【改姓・改名された方のみ必須】	○

●…必須提出書類 ○…条件により必須提出書類

(2) 任意提出書類

以下の書類については、任意提出ですが、審査において考慮することがあります。なお、**志願者調書に記載した資格等については必ず証明書を添付してください。**証明書類が添付されていない場合は、調書の記載を無効とします。

- ① 各自が志望する法曹像に即した学修に役立つ資質や能力を証明する書類（外国語能力証明書、国家資格試験合格証または資格を証明する書類等※ P.46参照）

(3) 注意事項

- ① 一般選抜（法曹ポテンシャル入試）については「推薦状」の提出は不要であり、一切審査の対象としません。
- ② 出願期間最終日である2021年10月18日（月）までに、出願書類に同封して提出した証明書を有効とし、出願後の追加提出等は一切受け付けません。
- ③ 一度提出した出願書類（任意提出のものを含む）は、返還しません。
- ④ コピーした証明書類を出願書類として提出した場合、後日原本の提示を求めることがあります。
- ⑤ 提出した書類に重要事項の不記載、虚偽記載、偽造または変造があることが判明した場合および提出すべき書類を提出しなかった場合は、合格または入学許可を取り消します。

3. 出願方法

- (1) Web サイト上に掲載されている「出願用封筒ラベル（要カラー印刷）」を貼付した角2封筒（各自でご用意ください）に出願書類を封入してください。
- (2) 出願書類は番号順に並べたうえで、一括して**必ず速達・簡易書留**で郵送してください（出願期間最終日の郵便局消印有効）。出願書類の窓口での受け付けは行いません。
- (3) 郵送時に郵便局から受領する「書留郵便物受領証」は、必ず保管してください。
- (4) 出願書類に不備がある場合は、出願を受け付けないことがあります。
- (5) 出願後の出願書類内容の変更は、一切認めません。

4. 選考料

- (1) 選考料は、35,000円です。
- (2) 選考料の納入方法は、以下のとおりです。
 - ① 納入期間は、**2021年10月8日（金）～10月18日（月）**です。
 - ② 選考料は、コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの納入となります。詳細は、P.60「中央大学法科大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学者選抜選考料納入方法」を参照してください。コンビニエンスストアを利用する場合は、「ネット受付店頭支払いの場合」に従い、コンビニエンスストアで「入学検定料・選考料取扱明細書」を受け取り、クレジットカードを利用する場合は、「オンライン決済の場合」に従い、「入学検定料・選考料取扱明細書」を印刷してください。
 - ③ 「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願者調書1/4の「選考料収納証明書貼付欄（未修）」に必ず貼付してください。
※クレジットカード決済でボタンの二度押しによる二重支払いが発生していますので、ご注意ください。
- (3) 一度納入された選考料は、出願書類の提出・未提出にかかわらず返還しません。

5. 受験票

- (1) 受験票は、出願書類を受領し、確認を行った後に志願者調書の志願者基本情報の欄に記載の住所へ順次発送します。出願から受験票の到着まで1週間程度要するので、出願期間中なるべく早い時期に出願してください。
- (2) 受験票は、**第1次選抜の結果にかかわらず発送**します。
- (3) **2021年11月1日（月）**までに受験票が到着しない場合は、法科大学院事務課まで問い合わせてください。
- (4) 受験票には受験番号が印字されています。受験番号の詳細は、P.50「6 受験番号について」を確認してください。
- (5) 第2次選抜の当日は、受験票を持参してください。
- (6) 試験の際、解答用紙等の受験番号欄には、先頭の1桁目を除く4桁の個別の番号を記入してください。
- (7) 受験票の紛失、忘れまたは未着の場合、筆答試験当日については、仮受験票交付所で「仮受験票」交付の手続を受けてください。なお、筆答試験当日の仮受験票交付の手続は**試験開始1時間前より**受付を開始します。

6. 受験および修学上特別な配慮を必要とする場合

身体の機能に障がいがあり、受験および修学において特別な配慮を必要とする方は、**出願前（選考料を金融機関等から振り込む前）**かつ**2021年9月21日（火）**までに法科大学院事務課に問い合わせてください。

また、病気や怪我のため、受験に支障をきたすおそれがある方については、直ちに連絡してください。

〈問い合わせ先〉法科大学院事務課 TEL 03-5368-3572

5-3 出願書類の記入・提出方法について〈法曹ポテンシャル入試〉

出願書類の記入にあたっては、以下の事項および P.54「志願書調書記入例」を参照し、黒のペンまたはボールペン（色を消せるものを除く）を用いて正確に記入してください。訂正を行う場合は、必ず記入部分を二本線で取り消し、訂正印（認印）を押した上で、再度余白部分に記入してください。修正テープ（修正液）は使用しないでください。

1. 志望コース選択欄および誓約書（書類番号①）

- 出願する選抜によって、様式が異なりますのでご注意ください。
一般選抜（法曹ポテンシャル入試）志願者は、「志望コース選択欄および誓約書（法曹ポテンシャル入試）」を使用してください。
- 「チェック欄」を正確に記入してください。また、5年一貫型選抜、開放型選抜、一般選抜を受験した方は、チェックおよび受験番号欄を正確に記入してください。
- 必ず本人が署名してください。

2. 写真票（書類番号③）

- 出願する選抜によって、様式が異なりますのでご注意ください。
一般選抜（法曹ポテンシャル入試）志願者は、「写真票〈未修〉」を使用してください。
- 写真を1枚貼付し、氏名欄・フリガナ欄をもれなく記入してください（※印欄は記入しないこと）。
「写真票〈未修〉」および「志願者調書」の写真については、同一の写真をそれぞれ貼付してください。
なお、縦4cm×横3cmの大きさで、出願時を基準として3ヶ月以内に撮影した上半身無帽正面の写真（背景のないもので、カラーのもののみ可）を使用してください。受験時に眼鏡をかける場合は、眼鏡をかけて撮影してください。スナップ写真、加工した写真および不鮮明なものは受理できません。写真票の写真は試験当日の本人照合に使用し、入学後の学生証にも使用しますので、枠外にはみ出さないようにしてください。

3. 志願者調書（書類番号④⑦）

出願する選抜によって、様式が異なりますのでご注意ください（必ず片面で印刷してください）。
一般選抜（法曹ポテンシャル入試）志願者は、志願者調書（共通）1/4・2/4、志願者調書（未修者）3/4・4/4を使用してください。

1. 志願者基本情報【必須】

社会における実務等の経験の有無	本学法科大学院における「社会における実務等の経験」の定義について ● 大学（学部）卒業後、2022年4月1日時点で少なくとも3年以上（合計でも可）の経験があること。複数の大学を卒業した場合は最初の大学の卒業時を基準時とする。 ● 主として公務員試験や各種資格試験の受験勉強をしていた期間は除く。 ● 「社会における実務等の経験」は、必ずしも就業体験であることを要しない。例えば、主婦・主夫、ボランティア、非正規雇用などでもよい。 上述の定義に基づき、社会における実務等の経験が3年以上ある場合は「1」、3年以上の経験がない場合は「2」を記入してください。
-----------------	---

2. 出身大学【必須】

- ①～⑤は、最終の卒業大学または卒業見込大学について記入してください。
- ③～⑤は、P.55～58「記入コード一覧」の該当するコードを記入してください。

⑥法学以外の課程履修の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●法学以外の課程（法学部でも政治学科等は法学以外に該当する）を主として履修した場合は「1」を記入してください。 ●法学部等で法律系の課程を主として履修した場合は「2」を記入してください。 ※ 最終出身学部以外の4年制学部課程、学士編入した場合の編入前学部課程を含む。 ※ 専門課程以外に履修した教職等資格課程科目や、いわゆる一般教養科目は法学以外の課程には相当しない。 ※ 4年未満の課程や中退した課程は除く。
⑦本学出身の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●本学学部（通信教育課程を含む）卒業（見込）者は「1」 ●他大学出身者、本学科目等履修生等の正課生以外は「2」 ※ 「1」を記入した場合で、①に記入した最終の出身大学が本学以外の場合は、本学の卒業証明書も提出してください。 ※ 本欄を正しく記入していない場合、または卒業証明書の提出がない場合は、本学を卒業していても入学手続時に入学金の全額納入を求めることになります（P.51「1.学費」注3を参照）。
⑧法科大学院在籍履歴の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●法科大学院に在籍中の場合は「1」 ●法科大学院を修了している場合は「2」 ●法科大学院在籍履歴のない場合は「3」 ●法科大学院に在籍したことはあるが中途退学している場合は「4」
⑨法曹基礎課程在籍の有無	<ul style="list-style-type: none"> ●大学の法曹基礎課程に出願時点で在籍している場合は「1」 ●大学の法曹基礎課程に出願時点で在籍していない場合は「2」 ●大学の法曹基礎課程を既に修了している場合は「3」

3. 学歴【必須】

大学入学以降のすべての学歴を記入してください。卒業見込または修了見込、退学・転部・編入学等についても記入してください。

選考料収納証明書貼付欄【必須】

選考料納入後、「入学検定料・選考料取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、志願者調書（共通）1/4の「選考料収納証明書貼付欄（未修）」に必ず貼付してください。

4. 職歴および社会における実務等の経験【該当者のみ必須】

勤務先等の名称と担当業務内容（××会社〇〇課△△担当等）や社会経験の内容を記入してください。職歴・実務経験が多岐にわたる場合は、志願者が自らをアピールする上で最適であると判断したものについて記入し、部署の変更等は1つにまとめるなどして、簡潔に記入してください。

5. 学部成績

①修得単位数および「優良な評価」取得単位数【必須】	<ul style="list-style-type: none"> ●大学在籍中に修得した単位数合計および、「優良な評価」を取得した単位数合計を記入してください。（注） ●「優良な評価」とは、100点満点中80点以上に相当する評価をいいます（次頁例参照）。点数化されていない場合は最も高い評価をいいます。 なお、評価が点数化されているものの、成績証明書には、評価と点数の関係性について記載がない場合は、評価と点数の関係性が記載されている書類（自身が入学した年の履修要項の該当ページや出身校が発行している資料等、コピー可）を添付してください。 ●成績証明書に記載されたすべての単位数（在学中の場合は修得済みの分まで）で計算してください。ただし、合否のみで判定される科目や短大等から大学へ編入した場合の認定科目は計算式に含めないでください。 ●複数の大学を卒業した場合は、「2.出身大学」に記載した最終の出身大学のみについて記入してください。 ●医学部、歯学部など単位制をとっていないため、単位数が計算できない場合は、科目数で記入してください。
---------------------------	--

①修得単位数および「優良な評価」取得単位数【必須】	「優良な評価」例1	<table border="1"> <tr><td>100～90点</td><td>A</td></tr> <tr><td>89～80点</td><td>B</td></tr> <tr><td>79～70点</td><td>C</td></tr> <tr><td>69～60点</td><td>D</td></tr> </table>	100～90点	A	89～80点	B	79～70点	C	69～60点	D	四段階評価（優・良上・良・可、秀・優・良・可、S・A・B・C、A+・A・B・C など）の場合、左記の例では100～80点の「A」と「B」が「優良な評価」となります。
	100～90点	A									
	89～80点	B									
79～70点	C										
69～60点	D										
「優良な評価」例2	<table border="1"> <tr><td>100～80点</td><td>A</td></tr> <tr><td>79～70点</td><td>B</td></tr> <tr><td>69～60点</td><td>C</td></tr> </table>	100～80点	A	79～70点	B	69～60点	C	三段階評価（優・良・可、A・B・C など）の場合、左記の例では100～80点の「A」が「優良な評価」となります。			
100～80点	A										
79～70点	B										
69～60点	C										
「優良な評価」例3	<table border="1"> <tr><td>評価が点数化されていない場合</td><td>A</td></tr> <tr><td></td><td>B</td></tr> <tr><td></td><td>C</td></tr> </table>	評価が点数化されていない場合	A		B		C	評価が点数化されていない場合、最も高い評価を「優良な評価」とします。左記の例では「A」が「優良な評価」となります。			
評価が点数化されていない場合	A										
	B										
	C										
(注) 出願時点で学部3年次の方は、大学3年次春学期終了時までに修得した単位数の合計および「優良な評価」を取得した単位数の合計を記入してください。											
②GPA (グレード・ポイント・アベレージ)【任意】	<ul style="list-style-type: none"> ● 大学学部在学期間の通算 GPA (全科目) を算出している大学の場合は、ポイント (点数) を記入してください。 ● GPA が成績証明書に記載されていない場合は、記入しないでください。 ● GPA を記入した場合は、その算出方法が記載されている書類 (出身校が発行しているもの等、コピー可) を添付してください。 										

6. 任意提出資料

この欄を記入する場合は、該当する資格の証明書または合格書等を添付してください。資料が添付されていない資格はすべて無効となります。資料の提出について、詳しくは P.45 「4. 提出証明書類」を参照してください。

外国語能力については、以下に掲げるものに限り受け付けます。

① 英語

2019年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

試験名称	注意事項
TOEFL	団体受験 (TOEFL-ITP) のスコアの提出は不可
TOEIC	団体受験 (TOEIC-IP) のスコアの提出は不可
IELTS	団体受験 (IELTS) のスコア提出は不可

※ 実用英語技能検定 (英検) の受け付けはしません。

② 英語以外の外国語

英語以外の外国語能力試験の証明書類については、2019年4月1日以降に受験したものに限り有効とします。

P.58 「英語以外の外国語能力コード」を参照し、コードを記入してください。

言語	試験の種類	級・点等ランク
ドイツ語	ゲーテ・ドイツ語検定試験 (ゲーテ・インスティトゥート)	C1以上
	ドイツ語技能検定試験 (公益財団法人ドイツ語学文学振興会)	準1級以上
	TestDaF (テストダフ・インスティトゥート)	全分野で TDN4以上
フランス語	DELFDALF (日本フランス語試験管理センター)	DELFD B2以上
	実用フランス語技能検定試験 (公益財団法人フランス語教育振興協会)	準1級以上
	フランス国民教育省認定フランス語能力テスト (TCF) (日本フランス語試験管理センター)	レベル4 (400点) 以上
韓国・朝鮮語	韓国語能力試験 (公益財団法人韓国教育財団)	4級以上
	ハングル能力検定試験 (特定非営利活動法人ハングル能力検定協会)	2級以上

言語	試験の種類	級・点等ランク
中国語	中国漢語水平考試 (HSK) (中国国家 HSK 委員会・HSK 日本実施委員会)	5級以上
	中国語検定試験 (一般財団法人日本中国語検定協会)	2級以上
	中国語コミュニケーション能力検定 (TECC) (中国語コミュニケーション協会)	C 以上
スペイン語	スペイン語検定 (DELE) (インスティテュート・セルバンデス東京)	B2以上
	スペイン語技能検定 (公益財団法人日本スペイン協会)	3級以上

③ 国家資格試験

国が認定する資格（公認会計士、税理士、司法書士、弁理士、医師、歯科医師、一級建築士、不動産鑑定士、土地家屋調査士、行政書士、社会保険労務士、宅地建物取引士、中小企業診断士、海事代理士、技術士、通関士等）を取得している場合は、P.59「資格コード」を参照し、合格（取得）年月とコードを記入（3つまで）してください。コード表に該当する資格がない場合は、その他の資格「D99」として記入してください。公務員の方は「B01」を選択して合格した試験名または職種を記入してください。

④ 国家資格試験以外の公的な資格

上記③以外の公的な資格を取得している場合は、P.59「資格コード」を参照し、合格（取得）年月とコードを記入（3つまで）してください。コード表に該当する資格がない場合は、その他の資格「D99」として記入してください。

※出願期間より以前に受験した資格試験であっても、証明書の発行が出願期間を過ぎるものについては、無効となります。

※③、④について該当する資格が複数ある場合は、その他の資格「D99」以外の資格を優先して記入してください。

アンケート回答欄

P.53「8 アンケートについて」の回答を、志願者調書の回答欄に記入してください。

緊急連絡先【必須】

入学者選抜に関する事項について、本人に連絡が取れない時に連絡可能な志願者本人以外の緊急連絡先（日本国内の親族・友人等）を記入してください。

7. 法曹を志望する理由および目指す法曹像の記載欄【必須】

法曹を志望する動機、資質・能力に関する自己評価、大学や社会における活動実績等とともに、志望する法曹像を自由に記入してください。直接記入することも、別に記入した用紙を貼付することも可能ですが、別に記入した用紙を貼付する場合は、記載欄枠内に全面のり付けし（折り曲げ厳禁）、貼付してください（横書き・制限枚数厳守）。PC等を使用する場合は、文字の大きさは10.5ポイント以上で記述してください。

8. 特記すべき事項

志望理由等の記入にあたり、その内容の裏付けとなる自己に関する特記事項がある場合は、「①活動歴、奨学金の受給、受賞等」および「②活動内容の補足等」のそれぞれの欄に記入してください。

①活動歴、奨学金の受給、受賞等	<p>あなたの学歴、職歴、活動歴または受賞、奨学金の受給等で、特記すべき内容を新しい順に列記してください。</p> <p>※ 記載にあたっては、学部、学科、研究科、部署、職位、職種またはボランティア活動等の内容をできる限り明記してください。</p> <p>※ 特記すべき活動歴が前記の「学歴」、「職歴および社会における実務等の経験」欄の内容に含まれる、または重複する場合も本欄に必ず記載してください。</p> <p>※ 説明を裏付ける資料を提出する場合には、その資料との関連を明記し、提出証明資料の「【任意】その他の証明書等」として提出してください。</p>
②活動内容の補足等	<p>①の活動歴等に関連して、補足してPRすべき事項がある場合は、簡潔に説明してください。</p> <p>※ 説明を裏付ける資料を提出する場合には、その資料との関連を明記し、提出証明資料の「【任意】その他の証明書等」として提出してください。</p>

4. 提出証明書類（書類番号⑨）

提出する証明書は、「提出証明書類一覧」に明細を記入の上、資料番号順にまとめてホチキス留め（左上1ヶ所）して提出してください。

(1) 【必須】卒業・修了（見込）証明書、成績証明書

- ① 出願時において取得できる最新のを提出してください。
- ② これらの証明書は、原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。
- ③ これらの証明書は、日本語または英語で作成されたものとしします。それ以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文を付けてください。訳文は大使館等の公的機関で認証を受けてから提出してください。なお、認証を受けた訳文原本を提出できない場合は、訳文原本のコピーを提出してください。ただし、後日訳文原本の確認を求めることがあります。
- ④ 海外の大学の証明書の取寄せには時間がかかる場合がありますので注意してください。
- ⑤ これらの証明書を厳封する必要はありません。

●出願資格（1）～（8）で出願する方

- 1通の証明書により、卒業（見込）および成績の両方を証明する場合、証明書は1通で構いません。
- 書類表題に「卒業（見込）証明書」、「成績証明書」と記載されている証明書を提出してください。
- 教養課程・専門課程等、学部課程が途中で分かれている場合は、卒業証明書は最終課程の分のみで結構ですが、成績に関する証明書は全課程分を提出してください。
- 法科大学院以外の大学院在学中または修了の場合は、学部の卒業証明書および成績証明書を必ず提出してください。大学院に関する証明書は任意提出書類として扱います。
- 編入学した場合は、編入前の学校の卒業・成績証明書もあわせて提出してください。なお、退学した学校の退学証明書は不要です。
- 大学改革支援・学位授与機構で学士号取得（見込）の場合は、学位授与証明書または学位授与申請受理証明書を提出してください。

●出願資格（9）で出願する方

- 「大学の卒業・修了（見込）証明書および成績証明書」に代えて、「大学の在学証明書、（2年次終了までの）成績証明書および今年度の履修証明書（2021年度末までに100単位以上を修得見込であることがわかる内容の証明書）」を提出してください。
- 教養課程・専門課程等、学部課程が途中で分かれている場合は、成績に関する証明書は全課程分を提出してください。

- (2) 【法科大学院に在籍履歴のある方のみ】 法科大学院に関する証明書
- ① 法科大学院に在籍した履歴のある場合は、出願時において取得できる最新の在学証明書または退学証明書を必ず提出してください。
 - ② 法科大学院を修了した履歴のある場合は、出願時において取得できる最新の修了証明書を必ず提出してください。
 - ③ 原則として原本（出身校が発行し、証明した文書）を提出してください。やむを得ない事由により原本を提出できない場合は、証明書の発行機関の代表者による原本証明（「原本と相違ないことを証明する」の表記、証明年月日、証明者名、捺印があるもの）を必ず受けてください。
 - ④ 証明書を厳封する必要はありません。
- (3) 【任意】 外国語能力証明書
受け付けする内容についてはP.43～44を参照してください。
- (4) 【任意】 国家資格試験の合格またはその資格を有することを証明する書類
国家資格試験に合格またはその資格を有することを証明する書類を提出してください（証明する書類の提出がない場合には、資格はすべて無効になります）。
- (5) 【任意】 国家資格試験以外の公的な資格
上記（4）以外の公的な資格試験の合格またはその資格を有することを証明する書類を提出してください（証明する書類の提出がない場合には、資格はすべて無効になります）。
- (6) 【外国籍の方のみ】 在留カードまたはパスポートもしくは特別永住者証明書のコピー
氏名、生年月日、写真、発行機関、有効期限、在留資格および最新の在留期間が記載されている部分のコピーを提出してください。
- (7) 【改姓・改名された方のみ】 戸籍抄本等のコピー
改姓、改名のため、志願者調書と証明書等に記載されている氏名が異なる場合は、出願時を基準として3ヶ月以内に発行された戸籍抄本等のコピーを提出してください。
- (8) 【任意】 その他の証明書等
- ① コピーはA4サイズに統一してください。
 - ② 修士・博士論文や著書等の概要は、PC等を使用し、A4用紙で2,000字以内にまとめてください。
 - ③ 証明書は、日本語または英語で作成されたものとします。それ以外の言語の場合は、日本語または英語による訳文を付けてください。

出願期間が証明書発行機関の休暇期間に重なることもあるので、証明書は早めに入手してください。

5-4 小論文試験・面接試験(第2次選抜)について<法曹ポテンシャル入試>

1. 受験上の注意

重要

新型コロナウイルス感染症対策として、当日は、衛生管理対策を講じるとともに、

- 試験中に定期的に換気を行う
- 教室を通常よりも多く使用し一教室あたりの人員を減らす
- 座席の距離間隔を空ける

など、3つの「密」(密閉・密集・密接)を避ける措置の下で試験を実施する予定です。

受験生各位におかれましても、**マスクを必ず着用する、休憩時間中の近接しての対話を避ける**など、感染拡大の防止への十分な対策をお願いいたします。

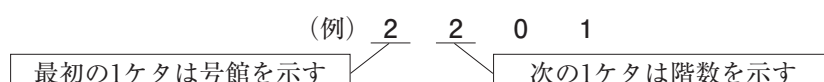
- (1) 試験会場は、**中央大学市ヶ谷キャンパス**です(8月に実施する筆答試験の会場とは異なりますのでご注意ください)。
- (2) 試験の当日は、受験票を必ず持参してください。
- (3) **試験開始時刻の30分前までに試験場に集合し、着席してください。**
- (4) 使用筆記用具

使用筆記用具	記入項目	氏名欄	受験番号	解答欄
黒のペンまたはボールペン		○	○	○
HBの黒鉛筆またはシャープペンシル		×	×	○

- (5) 机の上に置けるものは、「受験票」、「黒のペンまたはボールペン(色を消せるものを除く)」、「HBの黒鉛筆またはシャープペンシル」、「ラインマーカーまたは色鉛筆」、「万年筆」、「プラスチック製消しゴム」、「時計(時計機能だけのもの)」、「眼鏡」です。また、「フェイスシールド(シールド部分が無色透明のものに限る)」、「ビニール手袋(無色透明で音が出ないものに限る)」、「消毒用アルコールウェットティッシュ、アルコール消毒液」の着用・使用を認めます。
※ 空間除菌グッズは持ち込みも使用も禁止します。
※ 不正行為防止のため、机上の物品を確認させていただくことがあります。
その他の所持品は、カバン等の中に入れてください。
- (6) 問題検討のためのラインマーカーおよび色鉛筆の使用は、問題用紙への記入に限り許可します。解答用紙には使用できません。
- (7) 携帯電話等の通信機器は、市ヶ谷キャンパス内では一切使用できません(休憩時間含む)。必ず電源を切ってカバン等に入れておいてください。また、時計としても使用できません。
- (8) 試験中の飲食は禁止しておりますが、水分補給のため、蓋付きのペットボトルに入った飲料は持ち込んで飲むことができます。その際、机上に容器を置かず、必ず蓋を閉めて足元に置き、机上にこぼしたり、水滴によって答案用紙を汚損しないよう充分に注意してください。
- (9) 原則として試験中の途中退室は認められません。この他、監督者の指示に従えない場合は、受験資格を剥奪することがあります。
- (10) 面接試験終了まで市ヶ谷キャンパスから退出することはできませんので、事前に昼食は各自用意してください。**また、可能な限り自席で、他の受験生との距離を保って食事を取るようにして、複数人で向かい合っの食事は避けてください。**
試験当日は、市ヶ谷キャンパス内の食堂は休業の予定となっています。
- (11) 試験場周辺の路上での電報やアンケートなどの勧誘行為は、本学とは関係ないため充分に注意してください。
- (12) 試験中は、原則として受験生以外は試験会場内に入れません。

2. 試験場

試験場は**市ヶ谷キャンパス2号館**です。詳細は、第1次選抜合格者に別途お知らせいたします。
なお、教室番号の見方は、下記のとおりです。



市ヶ谷キャンパスまでの
交通アクセス

5-5 合格発表と入学手続について〈法曹ポテンシャル入試〉

1. 合格発表

(1) 第1次選抜合格発表

Web サイトで公開します。

合格発表日：2021年11月8日（月）10時

- 受験票の発送については P.40 「5. 受験票」を参照してください。
- 合格発表サイトの URL は受験票にて通知します。

(2) 最終合格発表

正式な合格発表は郵便による通知とします。また、補助的な手段として Web サイト上での合否照会が可能です（合否発表サイトの URL 等は別途、中央大学法科大学院 Web サイトで案内します）。

※不合格者への郵便による通知は行いません。

- Web サイト上での合否照会期間は、2021年12月10日（金）10時～1月11日（火）22時です。
- 合格者には合格発表当日に合格書と入学手続書類を速達・簡易書留で、**志願者調書の志願者基本情報の欄に記載の住所**に郵送します。
- 合格確認後、合格の通知が合格発表日から3日を経過しても到着しない場合は、法科大学院事務課にお問い合わせください。入学手続書類の不着または遅着を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

(3) その他

- ① 電話等による合否の問い合わせや試験結果に関する問い合わせは誤認・誤解等を生じやすいので一切受け付けません。
- ② 追加合格候補者には、合格発表当日に「追加合格候補に関するお知らせ」を速達・簡易書留で郵送します。
- ③ 追加合格者を発表する場合（入学手続状況により欠員が生じたとき）は、入学申込手続（A 手続）締切日の後に、該当者にのみ合格書と入学手続書類を速達・簡易書留で郵送します。

2. 入学手続

(1) 入学手続は、合格者に送付する「入学手続要項」に従い、行ってください。

(2) 入学手続は、2回に分けて行います。

手続（納入）期限		備 考
入学申込手続 （A 手続）	2022年1月11日（火）	入学金相当額の入学申込手続金を期日までに納めてください。この入学申込手続金は、入学完了手続を完了した場合は、入学金に充当します。
入学完了手続 （B 手続）	2022年1月28日（金）	入学申込手続金を除く2022年度前期学費（在学料・施設設備費）を期日までに納めてください。

- (3) P.38「1. 出願資格」の(9)(いわゆる飛び入学)で受験し、合格した方は以下の事項にも注意して入学手続等を行ってください。
- ① 入学者選抜に合格した後、次のいずれかの要件を満たす必要があります。要件を満たさない場合には入学許可を取り消します。
 - (i) 2021年度(3年次終了時)までに、100単位以上修得し、修得したすべての単位の成績の75%以上について、「優良な評価」(点数評価で100点満点中80点以上に相当する評価)を得ていること
 - (ii) 2021年度(3年次終了時)までに、100単位以上修得し、そのうち50単位以上を法律学の科目によって修得していること。また、修得した法律学の科目(単位)のうち、38単位以上について「優良な評価」(点数評価で100点満点中80点以上に相当する評価)を得ていること。
 - ② いわゆる飛び入学者は、本学法科大学院に合格し入学する場合には、本学法科大学院入学までに在学する大学等を退学し、学位を取得せずに入学することになります。
 - 2021年度の修得単位を含む成績証明書を2022年3月23日(水)までに提出してください。
 - 入学許可確認後、本学法科大学院に入学するために、在籍している大学を退学し、退学したことがわかる証明書を入学式までに提出してください。なお、退学する際には、2021年度の履修科目が無効にならないよう在籍する大学に相談してください。
 - ③ 本学法科大学院に入学後1年以上経過し、所定の単位数及び要件を満たした場合、大学改革支援・学位授与機構に申請し、審査を受け合格することにより「学士」の学位を取得することが可能です。詳細は、大学改革支援・学位授与機構の Web サイト (<http://www.niad.ac.jp/>) にて確認してください。

6 受験番号について

1. 受験番号は5桁で、出願内容によって以下のように付番されます。

① 5年一貫型選抜 出願期間：2021年6月21日（月）～25日（金）

	法学既修者コース
5年一貫型選抜	70001～70500

② 開放型選抜・一般選抜 出願期間：2021年7月26日（月）～8月3日（火）

		法学既修者コース	法学未修者コース
開放型選抜のみ出願		90501～92000	
開放型選抜・一般選抜の 両方に出願	一般法曹枠	12001～14000	
	地域法曹枠	32001～34000	
	国際法曹枠	42001～44000	
	女性法曹枠	62001～64000	
	開放型選抜	92001～94000	
一般選抜のみ出願	一般法曹枠	14001～14999	25001～25999
	地域法曹枠	34001～34999	35001～35999
	国際法曹枠	44001～44999	45001～45999
	女性法曹枠	64001～64999	65001～65999

③ 一般選抜（法曹ポテンシャル入試） 出願期間：2021年10月8日（金）～18日（月）

	法学未修者コース
法曹ポテンシャル枠	86001～86999

2. 受験番号は先頭1桁目がコースと出願する試験方式を示すもので、残り4桁が個別の番号となっています。

<5年一貫型選抜受験の場合>

7	0	0	0	1
---	---	---	---	---

5年
一貫型

個別の番号

3. 「1.の②開放型選抜・一般選抜」において、同一コース内で複数の出願を行った場合でも、個別の番号は同一となります（法学既修者コースと法学未修者コースを併願した場合は、それぞれに個別の番号が付番されます）。

<同一人物が、開放型選抜・法学既修者コース一般法曹枠・地域法曹枠受験の場合>

<開放型選抜>				
9	2	0	0	1

開放型
選抜

個別の番号

<一般法曹枠>				
1	2	0	0	1

一般
法曹枠

個別の番号

<地域法曹枠>				
3	2	0	0	1

地域
法曹枠

個別の番号

4. 合格後の入学手続は、必ず入学を希望するコース・試験方式の受験番号（5桁）で行ってください。

7 学費と奨学制度について

1. 学費

入学金（入学時）	300,000円	
在学科（年間）	1,000,000円	（2022年度前期・後期 各500,000円）
施設設備費（年間）	300,000円	（2022年度前期・後期 各150,000円）
合計（年間）	1,600,000円	

注1 入学金（入学申込手続金）は、入学2年目から不要です。

注2 入学金は、理由の如何を問わず返還しません。

注3 本学学部卒業者が入学する場合は、入学金の半額を免除します。

注4 本学の入学手続完了後に、入学の辞退を希望し、指定の期日までに所定の手続で届出をした者には、入学金を除く学費を返還します。詳細は合格者に送付する「入学手続要項」を参照してください。

納入金額・納入期限一覧

試験方式によって、手続き期限が異なりますのでご注意ください。

	手続（納入）期限			納入金額	備考
	5年一貫型選抜（※）	開放型選抜・一般選抜	一般選抜 （法曹ポテンシャル入試）		
申込手続金 （A手続）	2021年8月4日（水）	2021年9月29日（水）	2022年1月11日（火）	300,000円	入学金相当額
完了手続金 （B手続）	2021年12月3日（金）		2022年1月28日（金）	650,000円	在学科 500,000円 施設設備費 150,000円
入学手続時納入金合計				950,000円	
2022年度後期分				650,000円	在学科 500,000円 施設設備費 150,000円
初年度納入金合計				1,600,000円	

※地方大学出身者専願枠で合格された方の手続期間は上記とは異なります。詳細は法科大学院事務課までお問い合わせください。

2. 奨学制度

本学法科大学院では、以下のような充実した奨学制度を準備しています。

(1) 中央大学大学院法務研究科特別給付奨学制度（2022年度実施予定）

- ① 第一種特別給付奨学金 入学金を除く学費相当額を給付します。
- ② 第二種特別給付奨学金 入学金を除く学費相当額の半額を給付します。
- ③ 第三種特別給付奨学金 入学金を除く学費相当額の半額を給付します。

●①、②は入学者選抜における成績に基づき選考した者、③は入学後、一定期間の学業成績に基づき選考した者に給付します。

(2) 中央大学法曹会奨学金制度（2022年度実施予定）

学生への経済支援の一層の充実・強化を図るため、中央大学法曹会（中央大学出身の先輩法曹）の篤志により、法曹として将来活躍が期待される本学法科大学院の在对学生に対して、公募制により、本奨学金を一括給付しています（他奨学金との併用可）。

- 人数：20名程度（2020年度給付実績：9名）
- 金額：30万円

(3) 日本学生支援機構奨学金（貸与、金額は2021年度入学者）

- ① 第一種奨学金【無利子】月額 5万円・8.8万円から選択
- ② 第二種奨学金【有利子】

●月額 5万円・8万円・10万円・13万円・15万円から選択（15万円を選択した場合、4万円または7万円の増額貸与を受けることができます）

●年利上限3%（利率算定方式として利率固定方式／利率見直し方式のどちらかを選択）

(4) 金融機関の教育ローン

オリコ、セディナ、第一勧業信用組合、みずほ銀行、楽天銀行は本学の提携金融機関であり、本学法科大学院の在學生はこれらの金融機関の提供する教育ローンを利用することができます。詳細はWebサイト（https://www.chuo-u.ac.jp/academics/pro_graduateschool/law/fees_schol/）にて確認してください。

8 アンケートについて

このアンケートは、本学法科大学院を受験される皆さんの動向を調査し、今後の参考とするために行うもので、統計資料作成以外には利用しません。回答は合否に一切関係ありませんので、皆さんの率直な回答をお願いします。

回答は志願者調書のアンケート回答の記入欄に該当するコードを記入してください。

- A あなたが志望する法科大学院を下表から**中央大学も含めて**5つまで選び、その志望順位に従って回答欄に該当する大学と希望する修学コースのコードを記入してください。

大学名

11. 中央大学	43. 南山大学	62. 京都大学	78. 東京都立大学
12. 愛知大学	44. 日本大学	64. 神戸大学	82. 筑波大学
16. 学習院大学	48. 福岡大学	67. 千葉大学	
18. 関西学院大学	49. 法政大学	68. 東京大学	
19. 関西大学	51. 明治大学	69. 東北大学	
24. 慶應義塾大学	55. 立命館大学	70. 名古屋大学	
28. 駒澤大学	56. 早稲田大学	72. 一橋大学	
29. 上智大学	57. 大阪大学	73. 広島大学	
33. 専修大学	58. 岡山大学	74. 北海道大学	
34. 創価大学	60. 金沢大学	76. 琉球大学	
39. 同志社大学	61. 九州大学	77. 大阪公立大学	

希望する修学コース

1. 法学既修者コース	2. 法学未修者コース	3. コース分け無し
-------------	-------------	------------

- B あなたが「中央大学法科大学院」を受験しようとした最も魅力的な理由は次のうちどれですか。

11. 入学すれば、司法試験に合格する可能性が高いから
12. 6つの法曹像等に即した独自のカリキュラムが整備されているから
13. リーガル・クリニックやエクスターンシップ等、実務基礎科目が充実しているから
14. 実務家教員も含めて、教員スタッフが充実しているから
15. 若手弁護士による実務講師（補助教員）制度等、学修支援体制が充実しているから
16. キャンパスが都心にあり、通学に便利だから
17. 模擬法廷等の施設が充実しているから
18. 学費が比較的安いから
19. 給付奨学金等、奨学金制度が充実しているから
20. 説明会や相談会の内容が良かったから

- C あなたが「中央大学法科大学院」を受験しようとするにあたって、最も参考になった説明会は次のうちどれですか。

27. 学外説明会
28. 中央大学主催 web 説明会
29. その他

- D あなたが「中央大学法科大学院」を受験しようとするにあたって、中央大学法科大学院 GUIDE BOOK、中央大学 Web サイト以外で最も参考になった広報媒体は次のうちどれですか。

31. 新聞広告・特集記事
32. 法科大学院特集雑誌等
33. 法科大学院紹介等 Web サイト
34. その他

〈志願者調書記入例〉

④ 志願者調書(共通) 1/4

●入学者選抜要項P.54「志願者調書記入例」と5年一貫型選抜は同要項P.5 [2-3]、開放型選抜・一般選抜は同要項P.24[4-3]、一般選抜(法曹ポテンシャル入試)は同要項P.41[5-3]を参照の上、本枠内を記入すること

1. 志願者基本情報

※記入しないこと

姓	名	カナ	氏名	既	未
シロウ	シロウ	シロウ	白門 次郎		
生年月日	1994年07月08日				
性別	1. 男性 2. 女性	国	籍	1. 日本 2. 日本以外	
〒	162-8473	カナ	住所	〒	
東京都新宿区市谷	市谷本町1-2-1	市	区	町	丁目
東京都新宿区市谷	市谷本町1-2-1	市	区	町	丁目
〒	162-8473	カナ	住所	〒	
東京都新宿区市谷	市谷本町1-2-1	市	区	町	丁目
東京都新宿区市谷	市谷本町1-2-1	市	区	町	丁目
電話番号	03-1234-5678				
携帯	090-1234-5678				
メールアドレス	hakumon.LAW.12-34@XXX.com				

写真貼付欄
4×3cm
1. 上半身無帽正面
2. 3ヶ月以内撮影のもの
3. カラー写真
4. 写真裏に印本の

④ 志願者調書(共通) 2/4

※記入しないこと

氏名	カナ	ハクモン シロウ	既	未
氏名	白門 次郎			

4. 職歴および社会における実務等の経験(直近のものから記入すること)

期間	通算	職歴
2017年4月3日	3年0ヶ月	草野商事 法務部 勤務(2020年3月退社)
2020年3月0日	0ヶ月	
年 月 日	年 月 日	
年 月 日	年 月 日	

5. 学部成績

① 修得単位数および「優良な評価」取得単位数

大学在籍中に修得した単位数合計	132	5	単位
修得単位数の内、「優良な評価」の単位数	084		単位

② GPA

GPA	315	40
-----	-----	----

修得したGPA / GPAの最大値

6. 任意提出資料(一般選抜の国際法曹枠は①必須)

外国語能力	TOEFL(iBT) 点	TOEIC 点	IELTS 点
① 英語	X	X	
② 英語以外			
③ 国家資格	資格名		
	宅地建物取引士		
	コード	合格(取得)	年月
	A082014	年 03	月 03
④ 国家資格以外の公的な資格	資格名		
	コード	合格(取得)	年月
		年 年	月 月

3. 学歴(大学以降の学歴を記入すること)

年	月	大学	学部	政治	学科
2013	4	あけぼのばし	法	政治	政治
2017	3	同	卒業		
2020	4	市ヶ谷大学大学院	法学研究科政治学専攻	入学	
2022	3	同	修了見込		
年	月				

選考料収納証明書 貼付欄(既修)

納入に際しては、事前上記のホームページで申し込みをし、納入に必要な番号を取得し、番号を持参の上、店頭で納入してください。 ※振込用紙は不要です。

本学の選考料の納入が可能なコンビニエンスストアはセブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミマ、ローマートです。

選考料収納証明書 貼付欄(未修)

納入に際しては、事前上記のホームページで申し込みをし、納入に必要な番号を取得し、番号を持参の上、店頭で納入してください。 ※振込用紙は不要です。

本学の選考料の納入が可能なコンビニエンスストアはセブン-イレブン、ローソン、ミニストップ、ファミマ、ローマートです。

緊急連絡先

氏名	白門 太郎	本人との関係	父
〒	192-0393		
	東京都八王子市東中野 742		
	TEL (042-674-12XX)		

※入学者選抜に関する事項について、本人に連絡が取れない時に連絡可能な緊急連絡先(日本国内)を記入してください。

2. 出身大学

出身大学	学部	政治	学科
2017年03月	1. 卒業 2. 卒業見込 3. 早期卒業(見込) 4. 退学予定(飛び入学)		
2019年09月	5. その他		
2020年03月	6. 要項P.55参照 7. 要項P.55参照 8. 要項P.55参照		
2022年03月	9. 1. 有り 2. 無し 3. 有り(在学中) 4. 有り(退学)		
2022年03月	10. 1. 有り(修了見込) 2. 無し 3. 有り(修了)		

記入コード一覧

出願資格コード

大学を卒業見込の者（早期卒業は除く）	0
大学を卒業した者（早期卒業を含む）	1
外国において、学校教育における16年の課程を修了（見込を含む）した者	
外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了（見込を含む）した者	2
日本国内において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了（見込を含む）した者	
文部科学大臣の指定した者	3
大学を早期卒業見込の者	4
本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で22歳に達した者	5
大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与（見込を含む）された者	6
専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了（見込を含む）した者	7
大学に3年以上在学し、または外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したと本学大学院が認められた者	8

大学コード

【国立大学】50音順					
愛知教育大学	0044	高知大学	0106	長崎大学	0073
旭川医科大学	0006	神戸大学	0054	名古屋工業大学	0045
茨城大学	0015	埼玉大学	0019	名古屋大学	0043
岩手大学	0009	佐賀大学	0107	奈良女子大学	0057
宇都宮大学	0017	滋賀大学	0047	新潟大学	0035
愛媛大学	0066	静岡大学	0042	一橋大学	0033
大分大学	0108	島根大学	0104	弘前大学	0008
大阪外国語大学	0052	信州大学	0040	広島大学	0062
大阪教育大学	0053	千葉大学	0020	福井医科大学	0090
大阪大学	0051	筑波大学	0016	福岡教育大学	0068
岡山大学	0061	電気通信大学	0032	福島大学	0014
小樽商科大学	0004	東京医科歯科大学	0022	北海道教育大学	0002
お茶の水女子大学	0031	東京外国語大学	0023	北海道大学	0001
帯広畜産大学	0005	東京学芸大学	0024	三重大学	0046
香川大学	0105	東京芸術大学	0026	宮城教育大学	0011
鹿児島大学	0077	東京工業大学	0028	山形大学	0013
金沢大学	0037	東京水産大学	0030	山口大学	0063
北見工業大学	0007	東京大学	0021	山梨大学	0101
岐阜大学	0041	東京農工大学	0025	横浜国立大学	0034
九州大学	0069	東北大学	0010	琉球大学	0078
京都大学	0048	徳島大学	0064	和歌山大学	0058
熊本大学	0074	富山大学	0036	国立大学校	9990
群馬大学	0018	豊橋技術科学大学	0085		

【公立大学】50音順

大阪市立大学	1018
大阪府立大学	1019
北九州市立大学	1028
京都府立大学	1015
熊本県立大学	1032
神戸市外国語大学	1020
国際教養大学	1079
滋賀県立大学	1054
静岡県立大学	1037
下関市立大学	1026
首都大学東京	1085
高崎経済大学	1003
都留文科大学	1007
東京都立大学	1004
東京都立科学技術大学	1035
名古屋市立大学	1013
兵庫県立大学	1082
福島県立医科大学	1002
宮城大学	1056
横浜市立大学	1005
その他の公立大学	9991

【私立大学】50音順

愛知学院大学	2167
愛知淑徳大学	2301
愛知大学	2165
青山学院大学	2051
朝日大学	2162
麻布大学	2141
亜細亜大学	2052
大阪医科大学	2202
大阪学院大学	2204
大阪経済大学	2205
大阪経済法科大学	2206
大阪芸術大学	2207
大阪産業大学	2209
大阪電気通信大学	2214
大谷大学	2186
大妻女子大学	2054
岡山理科大学	2253
沖縄国際大学	2298
嘉悦大学	2487
学習院女子大学	2437
学習院大学	2056
神奈川大学	2142
川崎医療福祉大学	2379
関西外国語大学	2220
関西大学	2218
関西学院大学	2232
神田外語大学	2338
関東学院大学	2144
北里大学	2057
九州ルーテル学院大学	2432
京都先端科学大学	2188
京都産業大学	2189
京都女子大学	2190
京都造形芸術大学	2378
共立女子大学	2058
共立薬科大学	2059
杏林大学	2060
近畿大学	2221
久留米大学	2276
慶應義塾大学	2062
工学院大学	2063
甲南大学	2234

神戸学院大学	2237
神戸女学院大学	2238
國學院大学	2064
国際基督教大学	2065
国士舘大学	2066
駒澤大学	2067
作新学院大学	2361
札幌学院大学	2003
札幌大学	2002
産業能率大学	2315
志學館大学	2318
実践女子大学	2068
十文字学園女子大学	2419
淑徳大学	2043
順天堂大学	2070
城西国際大学	2381
城西大学	2037
上智大学	2071
尚美学園大学	2462
昭和女子大学	2073
昭和大学	2072
白百合女子大学	2077
相山女学園大学	2171
駿河台大学	2337
成蹊大学	2079
成城大学	2080
聖心女子大学	2081
清泉女子大学	2082
西南学院大学	2277
聖路加看護大学	2083
清和大学	2394
専修大学	2084
創価大学	2085
第一薬科大学	2279
大正大学	2086
大東文化大学	2087
拓殖大学	2089
玉川大学	2090
多摩大学	2362
多摩美術大学	2091
千葉経済大学	2345
千葉工業大学	2045

千葉商科大学	2046	名古屋文理大学	2454	明星大学	2136
中央学院大学	2047	奈良産業大学	2332	桃山学院大学	2228
中央大学	2092	南山大学	2182	山梨学院大学	2158
中京大学	2173	新潟国際情報大学	2397	横浜商科大学	2153
中部学院大学	2428	二松学舎大学	2115	酪農学園大学	2011
中部大学	2175	日本医科大学	2117	立教大学	2137
津田塾大学	2093	日本工業大学	2041	立正大学	2138
鶴見大学	2150	日本女子大学	2121	立命館アジア太平洋大学	2480
帝京大学	2094	日本体育大学	2123	立命館大学	2200
帝塚山大学	2248	日本大学	2116	龍谷大学	2201
桐蔭横浜大学	2350	日本福祉大学	2183	流通経済大学	2029
東海大学	2095	日本文化大学	2313	麗澤大学	2049
東京医科大学	2096	ノースアジア大学	2025	LEC 東京リーガルマインド大学	2544
東京音楽大学	2097	ノートルダム清心女子大学	2256	和光大学	2139
東京家政学院大学	2099	白鷗大学	2333	早稲田大学	2140
東京基督教大学	2366	姫路獨協大学	2342	その他の私立大学	9992
東京経済大学	2100	広島国際大学	2442		
東京工科大学	2334	広島修道大学	2261	放送大学	0991
東京工芸大学	2151	フェリス学院大学	2152		
東京歯科大学	2101	福岡女学院大学	2373	※ 掲載大学については、本学法科大学院への出願実績等にもとづいて	
東京慈恵会医科大学	2102	福岡大学	2283	います。	
東京純心女子大学	2422	佛教大学	2199		
東京女子医科大学	2104	文京女子大学	2374		
東京女子大学	2103	文教大学	2042		
東京電機大学	2108	平成国際大学	2420		
東京都市大学	2129	法政大学	2126		
東京農業大学	2109	北星学園大学	2007		
東京薬科大学	2110	北陸大学	2300		
東京理科大学	2111	星薬科大学	2127		
同志社女子大学	2196	北海学園大学	2008	【その他】	
同志社大学	2195	北海道医療大学	2005	外国の大学	9993
東邦大学	2112	松山大学	2272		
東邦音楽大学	2039	武蔵工業大学	2129	その他の学校	9995
桐朋学園大学	2113	武蔵大学	2128		
東北学院大学	2019	武蔵野音楽大学	2130		
東北福祉大学	2021	武蔵野大学	2131	大学改革支援・学位授与機構	9996
東洋英和女学院大学	2363	武蔵野美術大学	2132		
東洋大学	2114	明海大学	2038	専修学校	9997
東和大学	2280	明治学院大学	2134		
徳島文理大学	2270	明治大学	2133		
獨協大学	2040	明治薬科大学	2135		
名古屋外国語大学	2353	名城大学	2184		

専攻分野コード

分類	例	コード
人文科学系	文学、外国語、史学、地理学、哲学、宗教学	01
法学関係	法、法律、私法、公法	02
政治学関係	政治学、法政学、行政学	03
商学関係	商学、会計学、商経学	04
経済学関係	経済学、経営学、経済工学	05
社会学関係	社会学、社会福祉学、福祉学	06
理学系	数学、物理学、化学、科学、理学、地学	07
工学系	機械工学、電気工学、土木建築工学、応用工学	08
農学系	農学、農業工学、水産学	09
医学系	医学	10
歯学系	歯学	11
薬学系	薬学	12
看護系	看護学	13
保健関係	栄養学、保健学、医療福祉学	14
商船系	航海、機関、輸送科学	15
家政系	家政学、食物学、被服学	16
教育系	教育学、社会教育学、体育学、心理学	17
芸術系	美術、デザイン、芸術学、音楽、建築	18
その他	総合科学、国際関係、人間関係科学等	19

英語以外の外国語能力コード

試験名称	級・点等ランク	コード
ゲーテ・ドイツ語検定試験	C1以上	G11
ドイツ語技能検定試験	準1級以上	G21
TestDaF	全分野で TDN4以上	G31
DELF/DALF	DELF B2以上	F11
実用フランス語技能検定試験	準1級以上	F21
フランス文部省認定フランス語能力テスト(TCF)	レベル4 (400点) 以上	F31
韓国語能力試験	4級以上	K11
ハングル能力検定試験	2級以上	K21
中国漢語水平考試 (HSK)	5級以上	C11
中国語検定試験	2級以上	C21
中国語コミュニケーション能力検定 (TECC)	C 以上	C31
スペイン語検定 (DELE)	B2以上	S11
スペイン語技能検定	3級以上	S21

資格コード


公認会計士	A01	公務員	B01
税理士	A02	修士号学位	C01
弁理士	A03	博士号学位	C02
司法書士	A04	経営学修士 (MBA)	C03
行政書士	A05	ファイナンシャルプランナー (FP)	C04
中小企業診断士	A06	証券アナリスト	C05
社会保険労務士	A07	インテリアコーディネーター	C06
宅地建物取引士	A08	アクチュアリー (保険数理人)	C07
不動産鑑定士	A09	米国弁護士	C08
土地家屋調査士	A10	米国公認会計士 (CPA)	C09
測量士	A11	米国税理士 (EA)	C10
一級建築士	A12	米国版技術士 (PE)	C11
技術士	A13	臨床心理士	C12
情報処理技術者	A14	介護支援専門員 (ケアマネージャー)	C13
電気工事士	A15	日商簿記検定試験1級	C14
電気通信主任技術者	A16	BATIC (国際会計検定)	C15
通関士	A17	その他資格 (指定欄に資格名を記入してください)	D99
総合旅行業務取扱管理者	A18		
気象予報士	A19		
医師	A20		
歯科医師	A21		
歯科技工士	A22		
獣医師	A23		
薬剤師	A24		
臨床検査技師	A25		
介護福祉士	A26		
社会福祉士	A27		
海事代理士	A28		
精神保健福祉士	A29		

※ 上記資格コードには主な公的資格等を表記しています。表記された資格の保有の有無により評価が必ずしも有利に働くということではありません。

中央大学法科大学院コンビニエンスストアまたはクレジットカードでの入学者選抜選考料納入方法

選考料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。


1 Webで事前申込み




**ネット受付
店頭支払いの場合**

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得してください。

- 番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- 選考料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
- 「検定料収納証明書」には収納印は押印されません。(コンビニ払込時には収納印は不要です)





**オンライン決済
の場合**

画面の指示に従って必要事項を入力し、カード決済手続きを行ってください。

- カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確認する前に、内容をよくご確認ください。

<https://e-shiharai.net/>

2 お支払い

ネット受付店頭支払いの場合

- 選考料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

オンライン決済の場合



【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません



【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Loppiへ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付 (紫のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】を入力



【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Famiポートへ

代金支払い
各種代金お支払い

番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】を入力

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。


お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

お支払い完了です。下記の手順に従って、「収納証明書」を印刷してください。

3 出願

ネット受付店頭支払いの場合

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

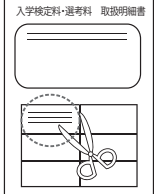


※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている糊はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

オンライン決済の場合

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「入学検定料・選考料 取扱明細書」を印刷。「収納証明書」部分を切り取り、所定欄に貼り出願。

<注意>
スマートフォンでお申込みになった方は、プリンタのある環境でご利用ください。



切り取った「収納証明書」を出願書類の所定の欄に貼付。

■ 納入期間

試験方式	納入期間・郵送・出願期間(消印有効)
■ 5年一貫型選抜	2021年 6月 21日(月)～6月 25日(金)
■ 開放型選抜・一般選抜	2021年 7月 26日(月)～8月 3日(火)
■ 一般選抜(法曹ポテンシャル入試)	2021年 10月 8日(金)～10月 18日(月)

- 選考料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 納入期間最終日の「Webサイトでの事前申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了します。23:00までにお手続きしてください。
- 「選考料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いになった選考料は返金できません。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いになった場合に限ります。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

**中央大学
法科大学院事務課入学者選抜係**

【市ヶ谷キャンパス2号館1階】

〒162-8473 東京都新宿区市谷本村町42-8

TEL：03-5368-3572

FAX：03-5368-3520

〈受付時間〉

月～金 10：00～12：30 / 13：30～17：00

法科大学院入学者選抜本部（8/28・29の連絡先）

【後楽園キャンパス6号館5階】

〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27

TEL：03-3817-1995

FAX：03-3817-1996

〈受付時間〉

9：00～試験終了時刻まで

URL http://www.chuo-u.ac.jp/academics/pro_graduateschool/law/

